

周 南 市
結 婚 ・ 出 産 ・ 子 育 て
に 関 す る
意 識 調 査
報 告 書

令和6年6月
周南市

目次

I．意識調査の実施概要	1
1. 調査の概要	1
II．意識調査の結果	2
1. 回答者属性.....	2
2. 結婚について.....	4
3. 出産について.....	21
4. 子育てについて	29
5. 暮らしの満足感やお住まいの地域について.....	36
6. 結婚・出産・子育てについてのご意見など(自由記述)	39
資料: アンケート調査票	40

I. 意識調査の実施概要

1. 調査の概要

(1) 目的

第3次周南市まちづくり総合計画の策定にあたり、結婚・出産・子育てについての率直な思いや意識を把握し、計画策定の基礎資料とするため、結婚・出産・子育てに関するアンケートを実施しました。

(2) 対象

令和5(2023)年8月1日現在、市内に在住する18歳から39歳までの方(約2万7千人)の中から、無作為に抽出した3,600人。

(3) 方法

郵送配付し、郵送またはWeb回答にて回収としました。なお、回答は宛名本人が記入することを原則としましたが、本人が記入できない場合は、代筆可能としました。

(4) 期間

令和5年9月7日(木)から9月29日(金)まで。

(5) 配付・回収状況

回収率は、31.9%で、前回調査(27.3%)より 4.6%上回っています。

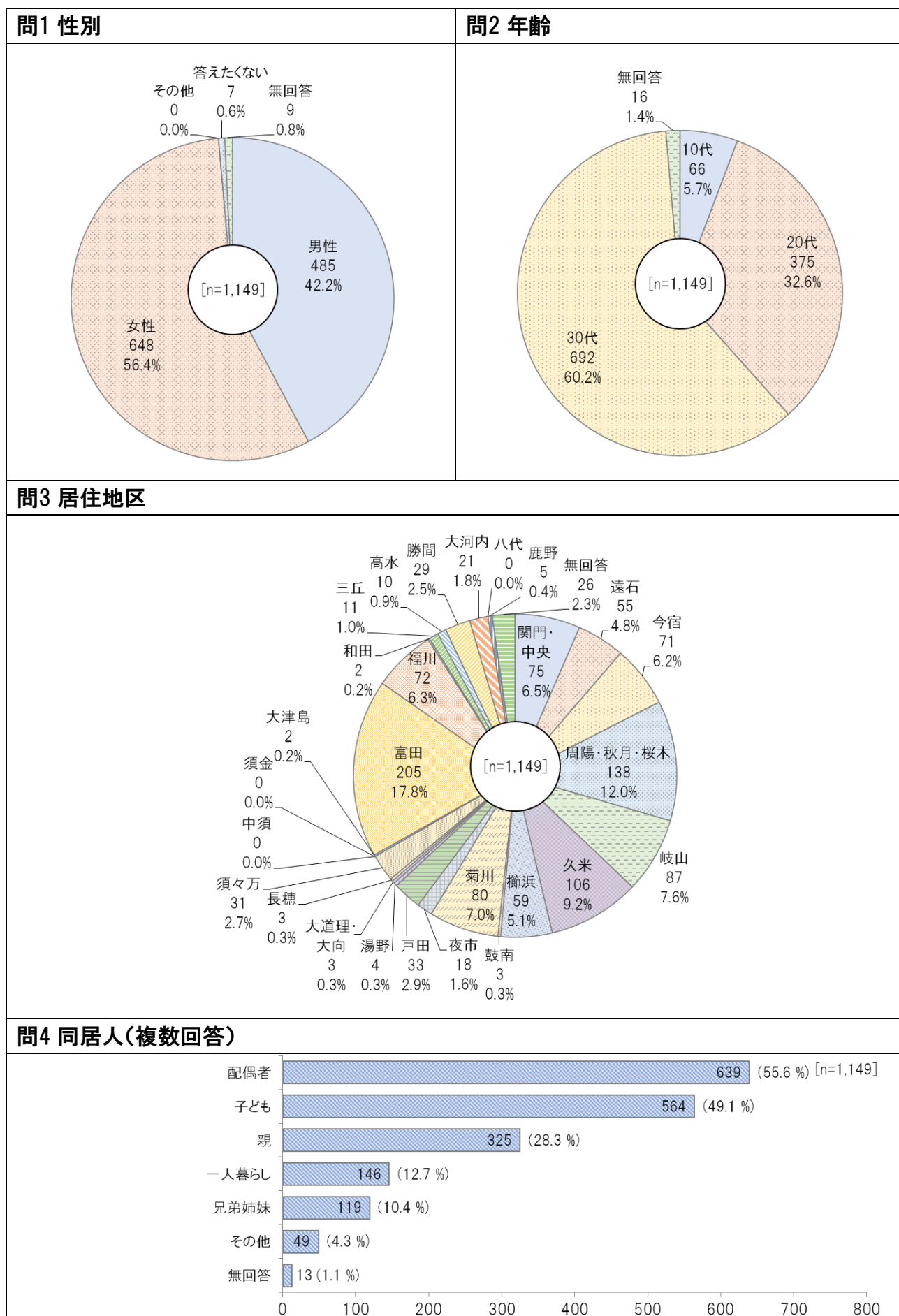
調査年		配付数 (件)	回収数 (件)			回収率 (%)
			郵送	Web	合計	
令和5年 (2023)		3,600	550	599	1,149	31.9
参考	平成27年 (2015)	3,600	981	-	981	27.3

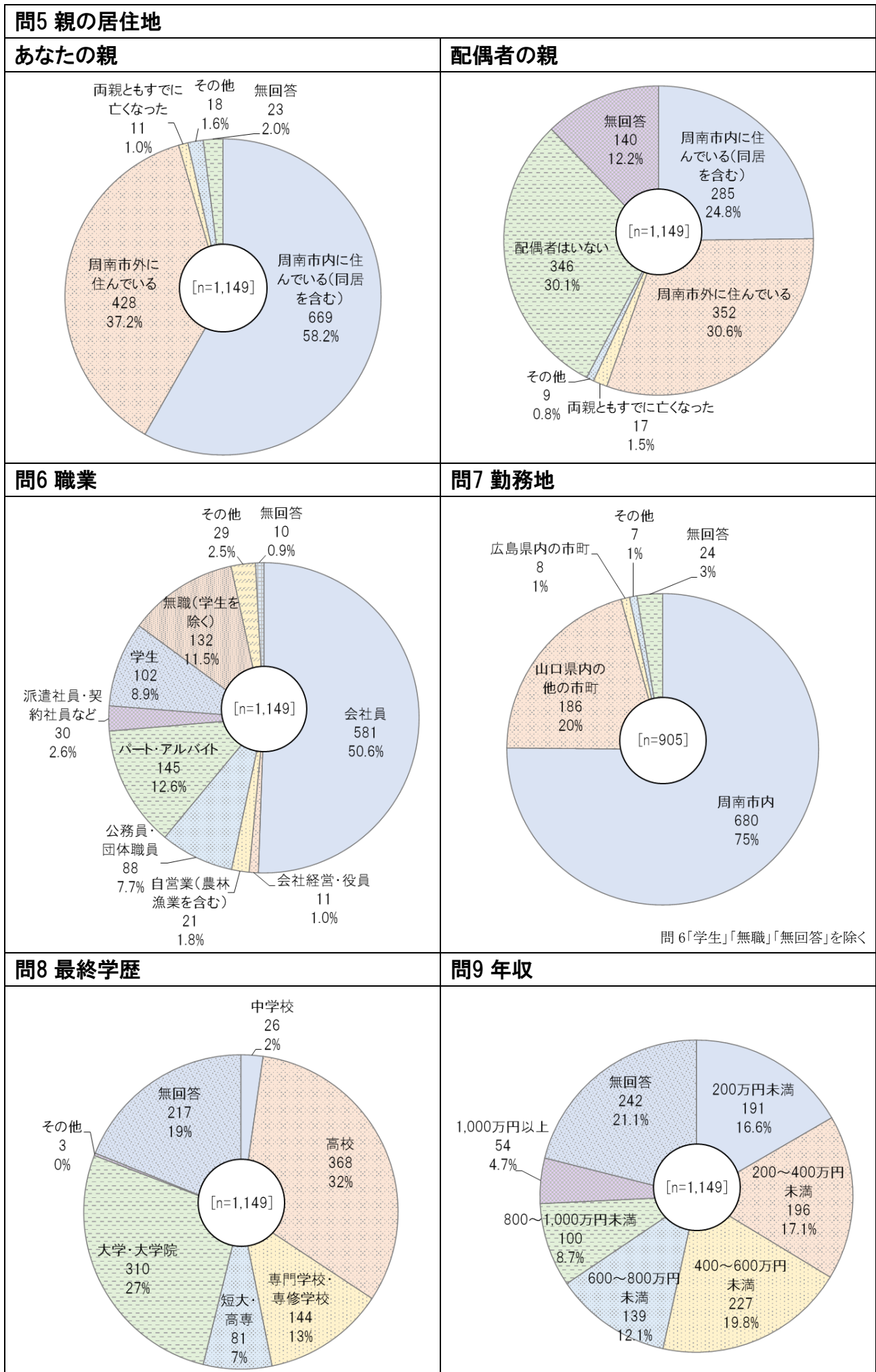
〔調査結果利用上の注意〕

- ・本調査は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して間もない時期に実施しています。従って、コロナ禍での生活様式や価値観の変化等により、これまで実施してきたアンケート結果と異なる傾向や数値が現れる可能性があります。
- ・無回答や端数処理により、各項目の合計欄が一致しない場合があります。
- ・複数回答の質問では、回答比率の合計が100%と一致しません。
- ・数表や図表は、文言を省略している場合があります。

Ⅱ．意識調査の結果

1. 回答者属性

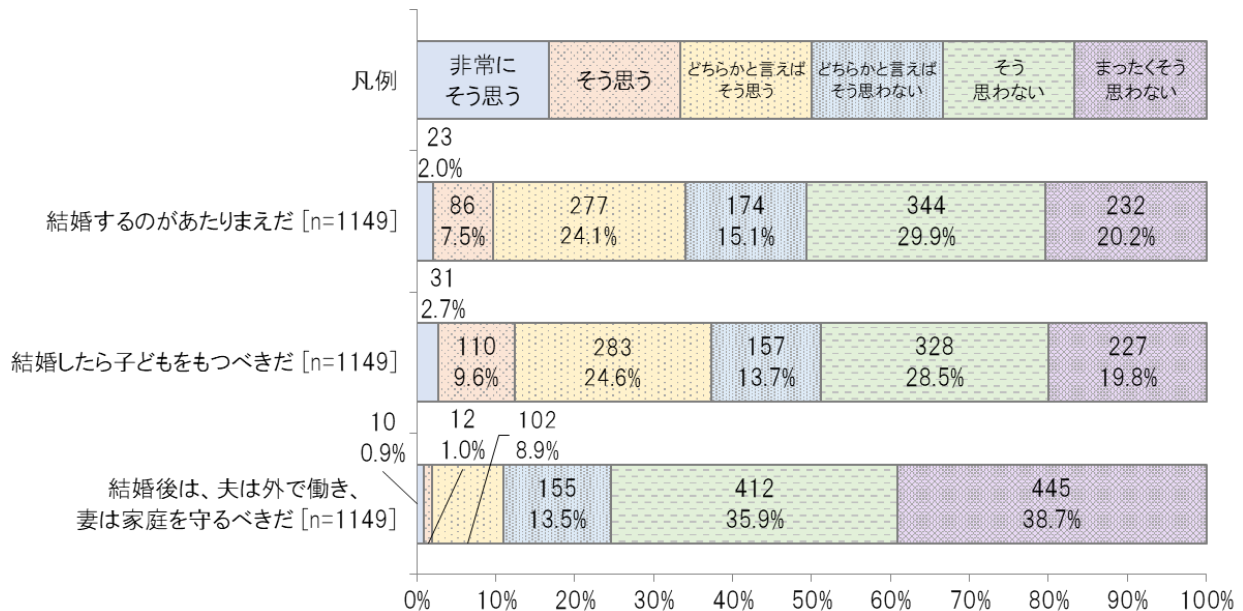




2. 結婚についてお伺いします。

問10 結婚に対する以下の考え方について、どう思いますか。

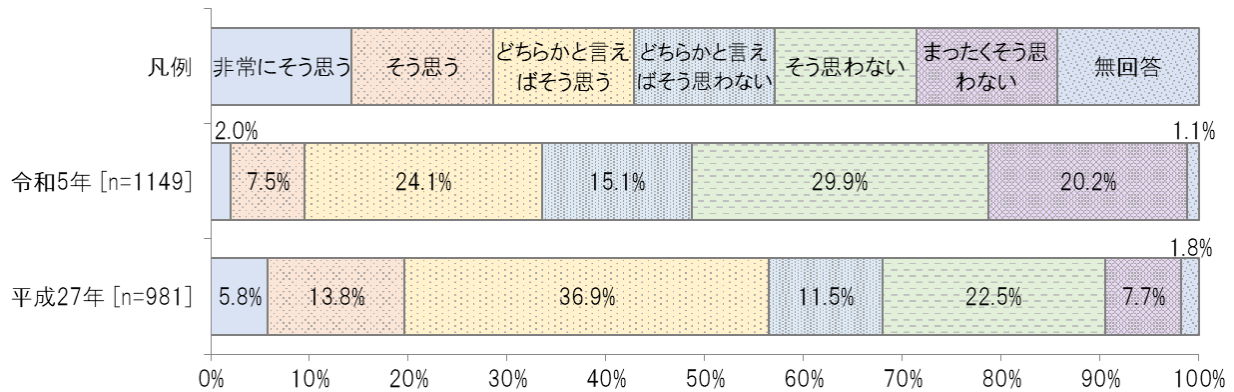
- 「結婚するのがあたりまえだ」の回答のうち、「非常にそう思う」「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は 33.6%となっている。
- 「結婚したら子どもを持つべきだ」の回答のうち、「非常にそう思う」「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は 36.9%となっている。
- 「結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」の回答のうち、「非常にそう思う」「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計は 10.8%となっている。



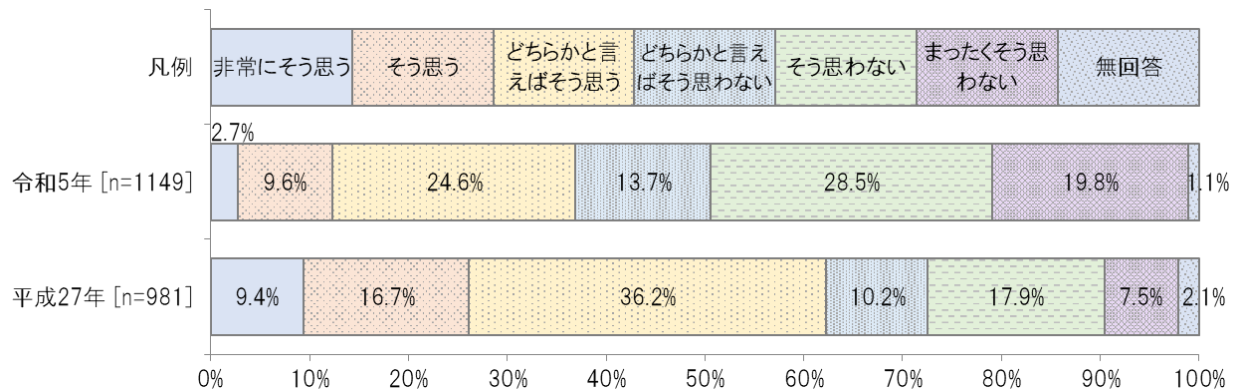
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成 27 年調査と比較し、いずれの項目においても「どちらかと言えばそう思う」以上の回答の合計が少なくなっている。

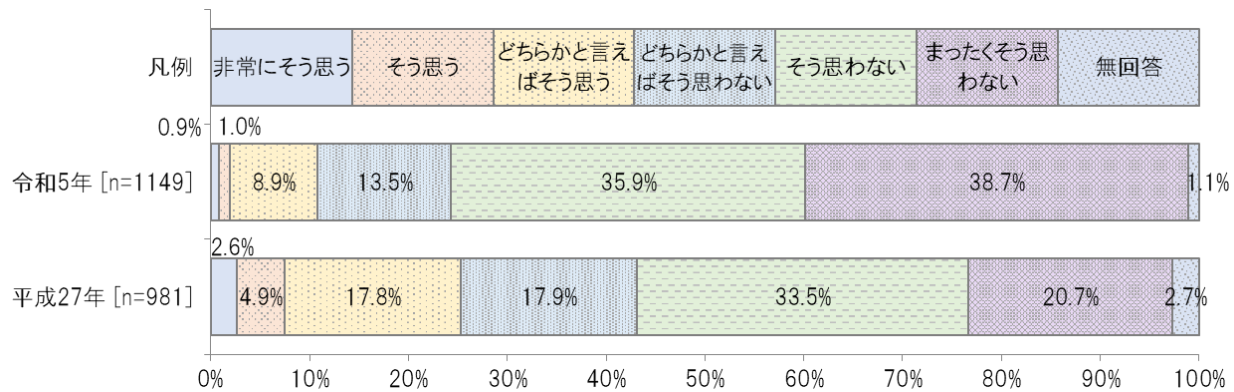
①結婚するのがあたりまえだ



②結婚したら子どもをもつべきだ

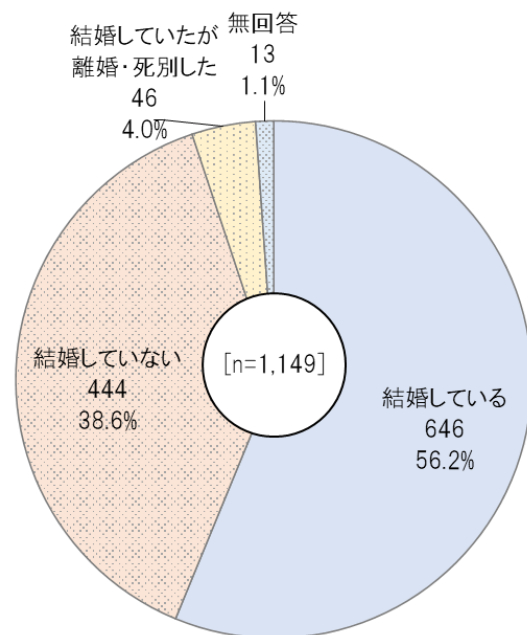


③結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ



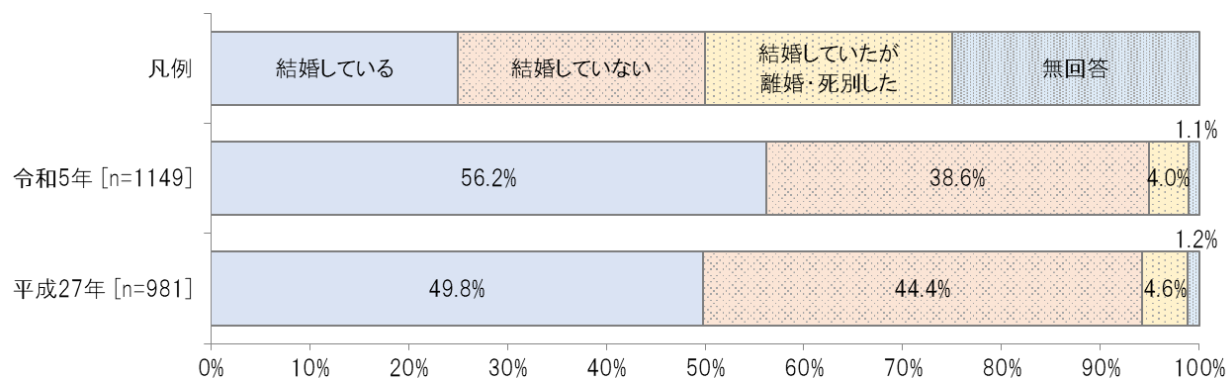
問11 現在、結婚されていますか。

- 「結婚している:646(56.2%)」、「結婚していない:444(38.6%)」、「結婚していたが離婚・死別した:46(4.0%)」となっている。



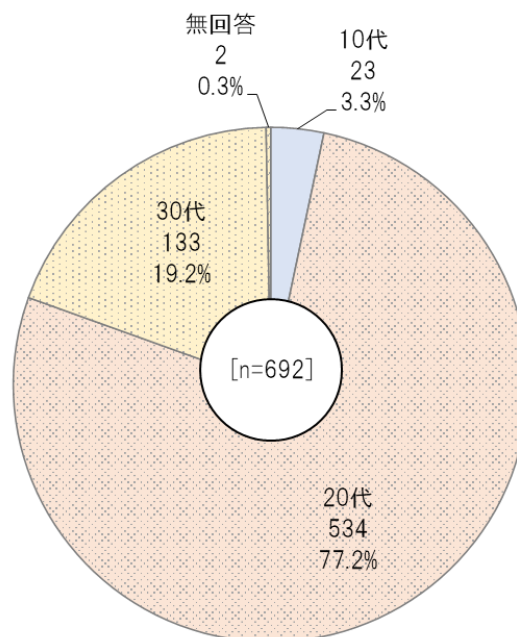
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「結婚している」が多くなっている。



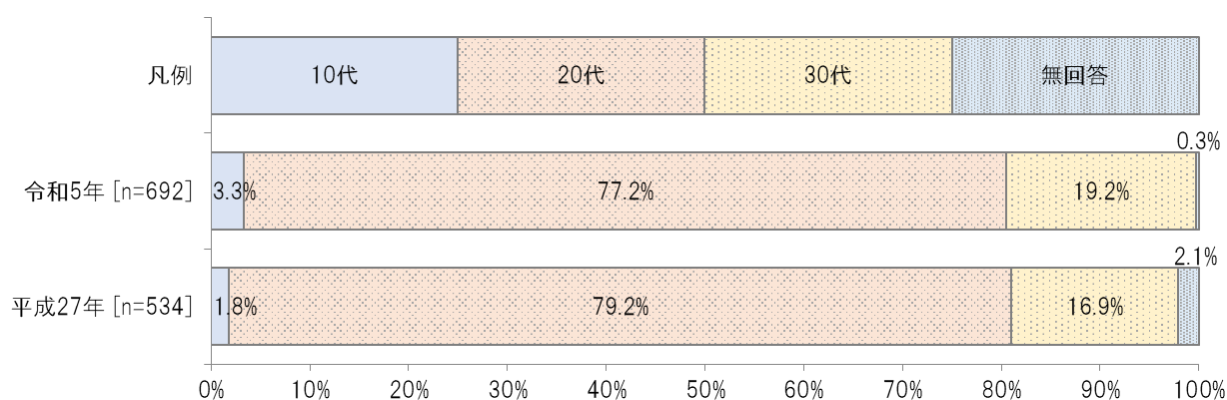
問12 初めて結婚された年齢は何歳ですか。

- 「20代:534(77.2%)」が最も多く、次いで「30代:133(19.2%)」「10代:23(3.3%)」となっている。



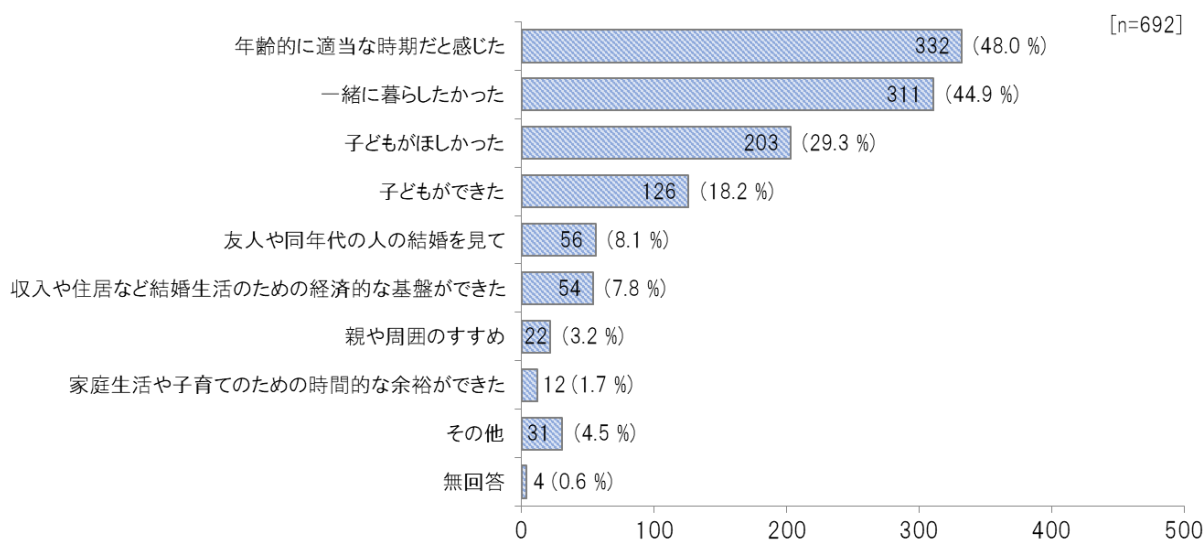
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「20代」が減少し、「30代」が多くなっている。



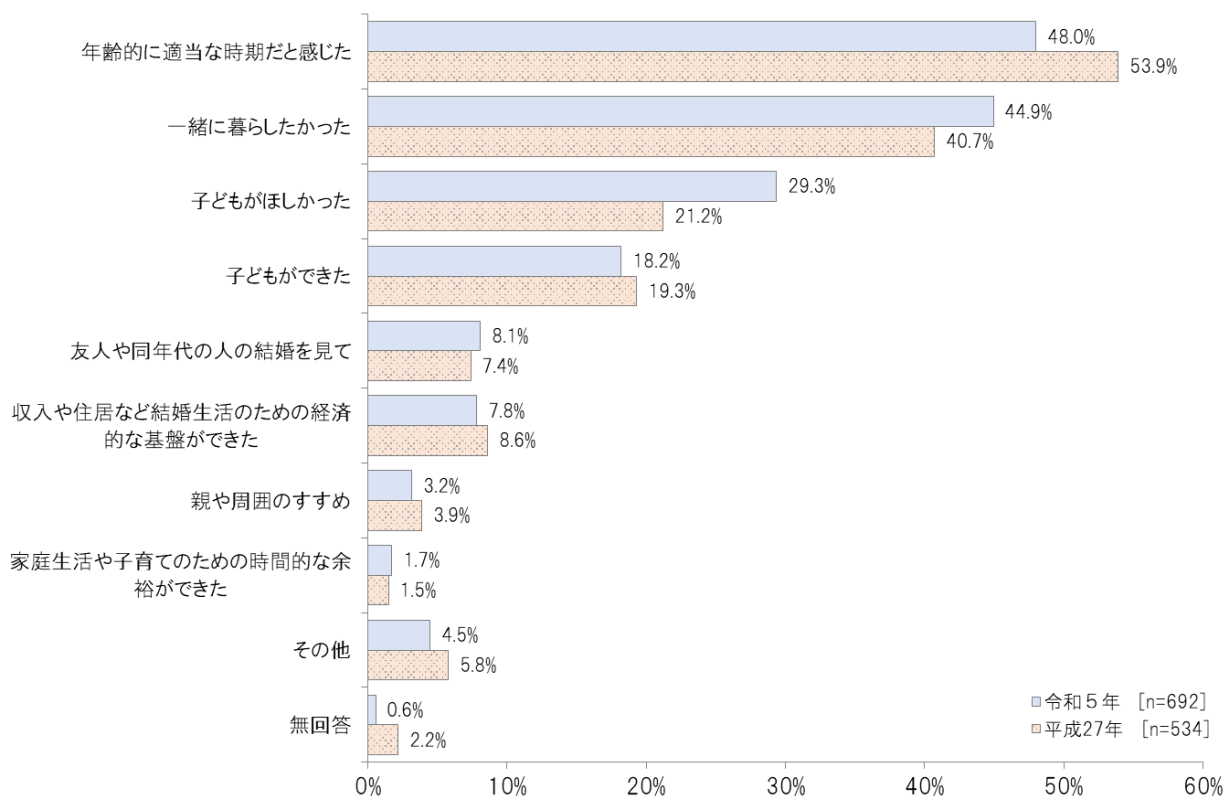
問13 結婚を決めた理由は何ですか。(複数回答)

- 「年齢的に適当な時期だと感じた:332 (48.0%)」が最も多く、次いで「一緒に暮らしたかった:311 (44.9%)」「子どもがほしかった:203 (29.3%)」となっている。



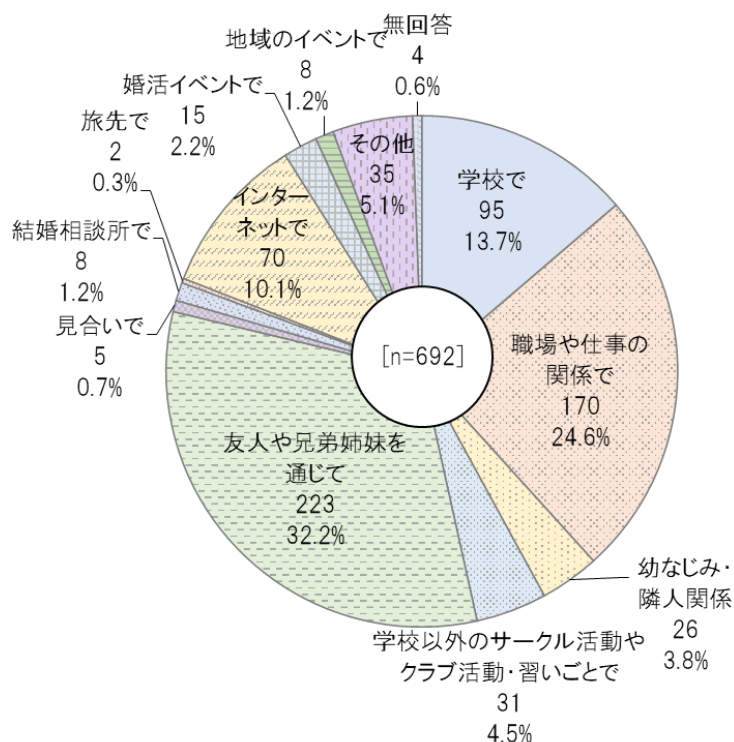
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成 27 年調査と比較し、「年齢的に適当な時期だと感じた」が減少し、「一緒に暮らしたかった」「子どもがほしかった」が増加している。



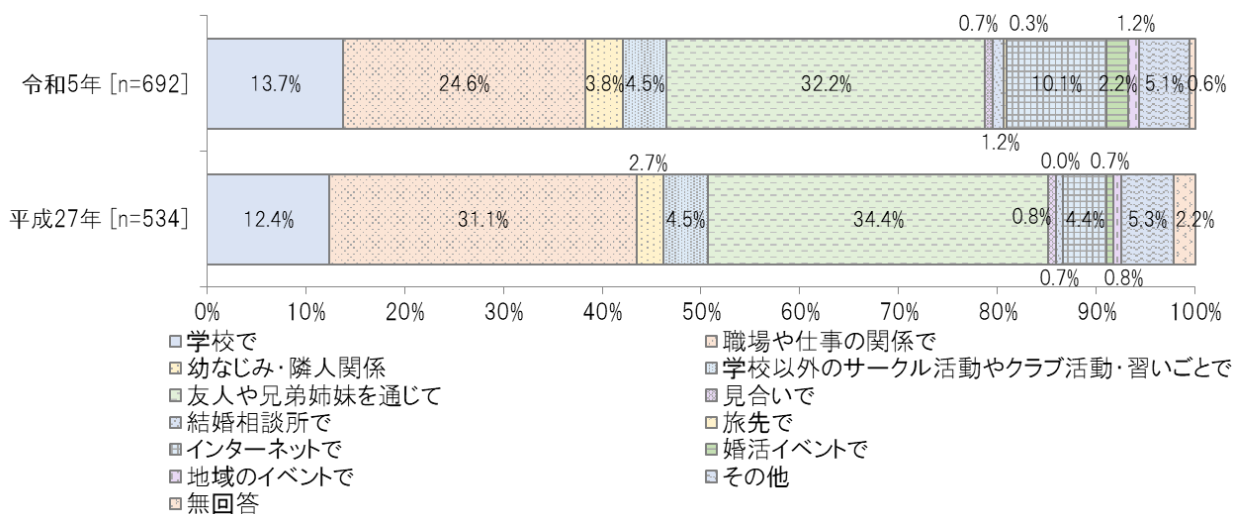
問14 どのようなきっかけで知り合いましたか。

- 「友人や兄弟姉妹を通じて：223（32.2%）」が最も多く、次いで「職場や仕事の関係で：170（24.6%）」「学校で：95（13.7%）」となっている。



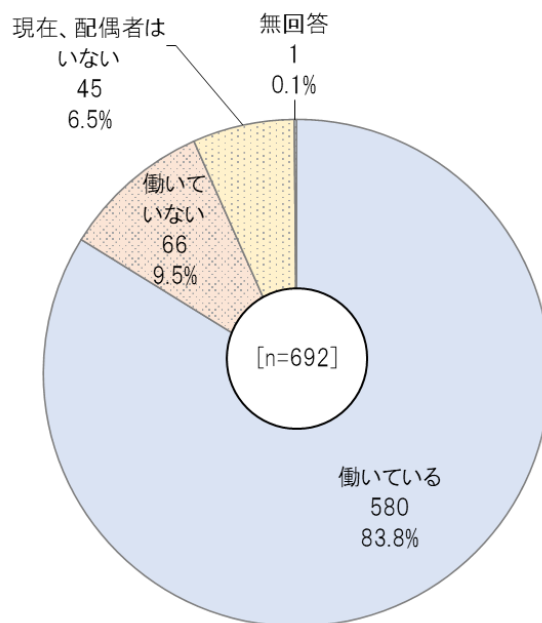
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「職場や仕事の関係で」の出会いが減少し、「インターネットで」や「婚活のイベントで」の出会いが増加している。



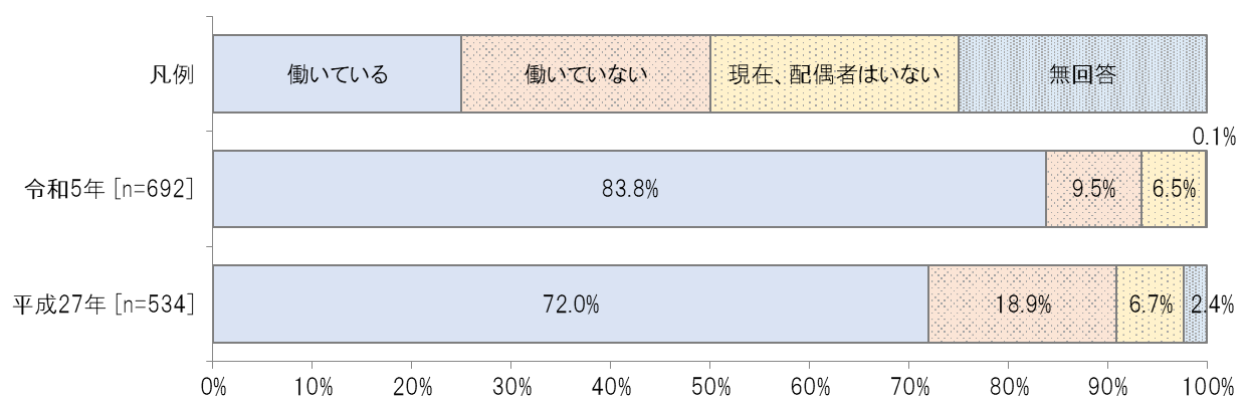
問15 現在、配偶者の方は働いていますか。

- 「働いている:580(83.8%)」が最も多く、次いで「働いていない:66(9.5%)」「現在、配偶者はいない:45(6.5%)」となっている。



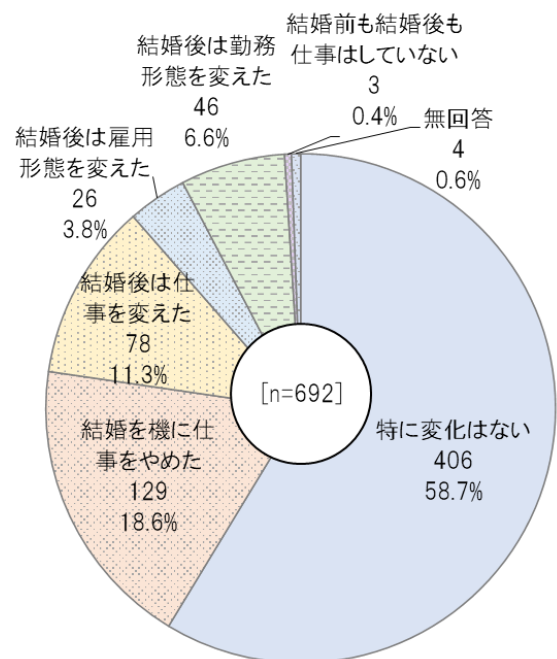
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し「働いている」が増加している。



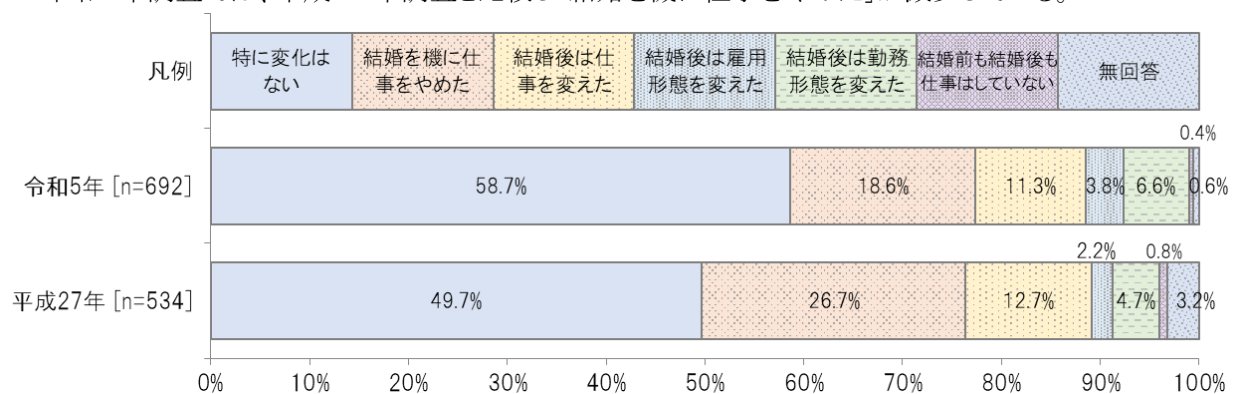
問16 結婚による仕事の変化はありましたか。

- 「特に変化はない:406 (58.7%)」が最も多く、次いで「結婚を機に仕事をやめた:129 (18.6%)」「結婚後は仕事を変えた:78 (11.3%)」となっている。



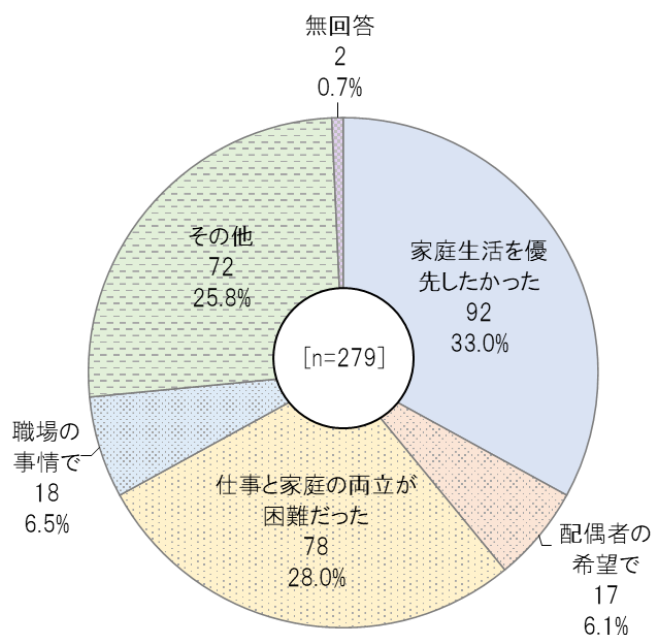
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し「結婚を機に仕事をやめた」が減少している。



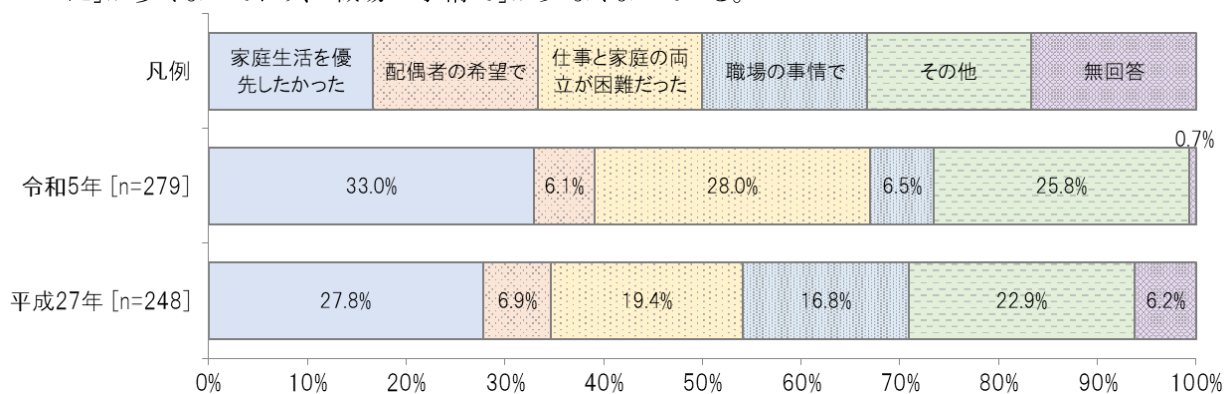
問17 仕事に変化があった理由は何ですか。

- 「家庭生活を優先したかった:92(33.0%)」が最も多く、次いで「仕事と家庭の両立が困難だった:78(28.0%)」「職場の事情で:18(6.5%)」「配偶者の希望で:17(6.1%)」となっている。



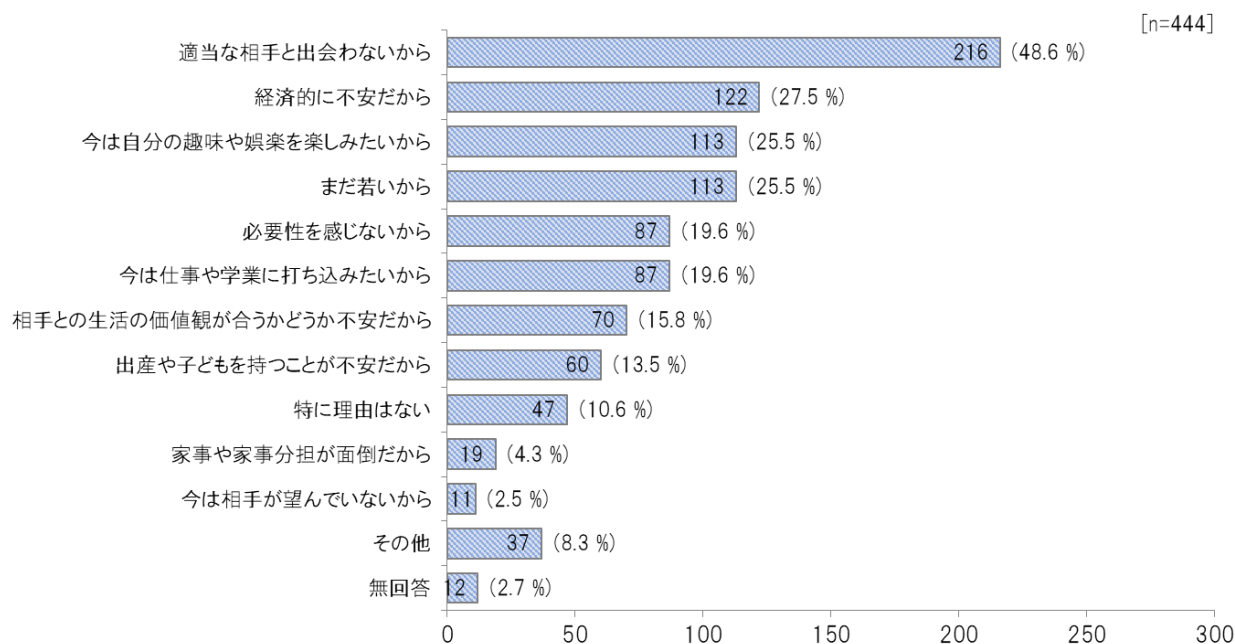
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し「家庭生活を優先したかった」「仕事と家庭の両立が困難だった」が多くなっており、「職場の事情で」が少なくなっている。



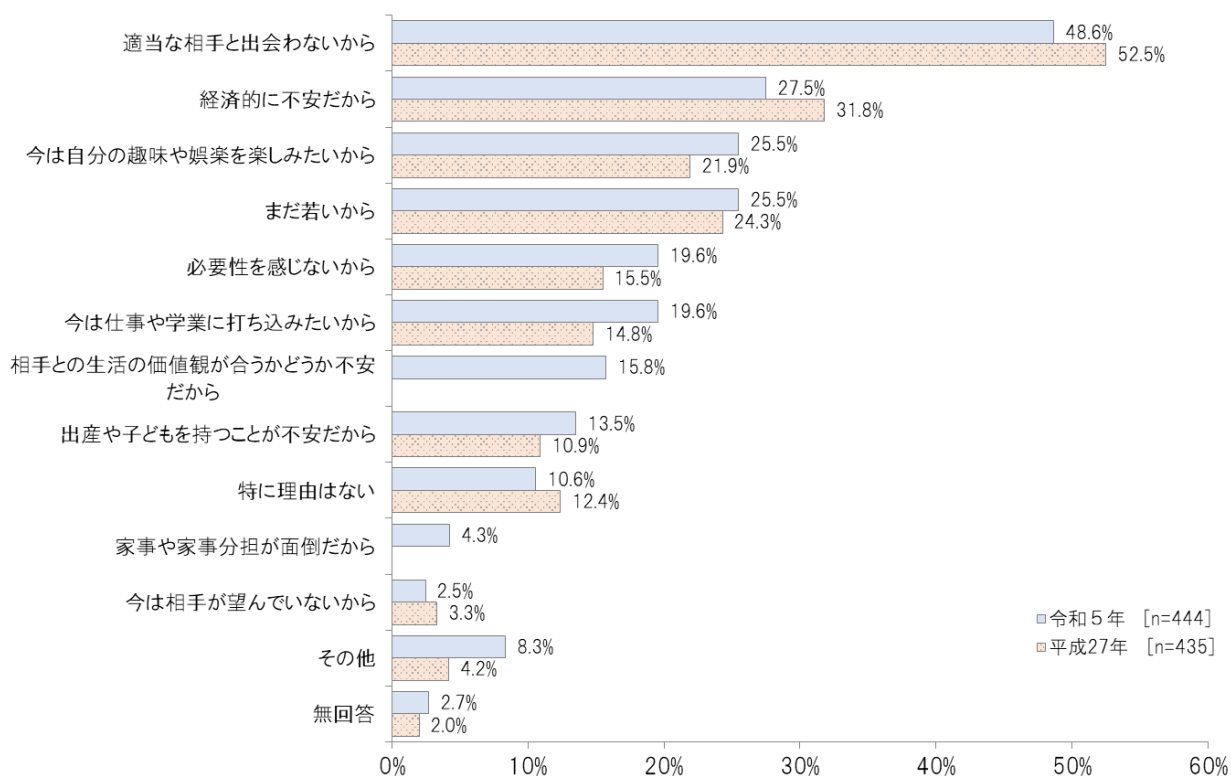
問18 現在、結婚をしていない理由はありますか。(複数回答)

- 「適当な相手と出会わないから:216(48.6%)」が最も多く、次いで「経済的に不安だから:122(27.5%)」「今は自分の趣味や娯楽を楽しみたいから:113(25.5%)」となっている。



【経年比較】

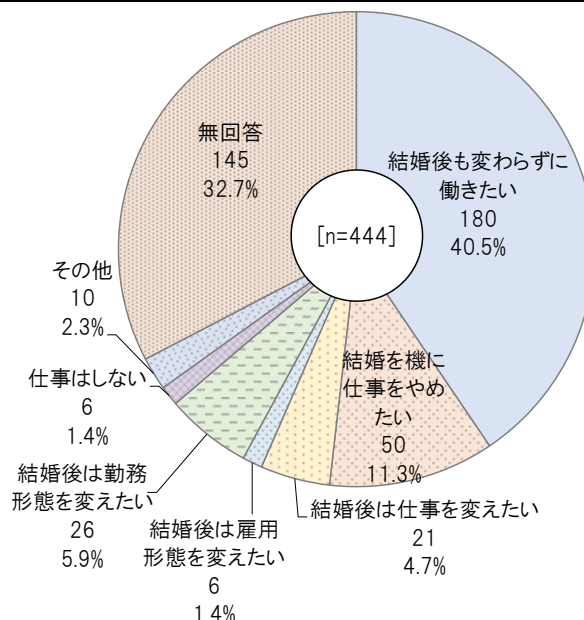
- 令和5年調査では、「適当な相手と出会わないから」「経済的に不安だから」が平成27年調査と同様に最も多い。また、令和5年調査では、「今は自分の趣味や娯楽を楽しみたいから」の回答割合が多くなっている。



※「相手との生活の価値観が合うかどうか不安だから」、「家事や家事分担が面倒だから」は令和5年調査より項目を追加

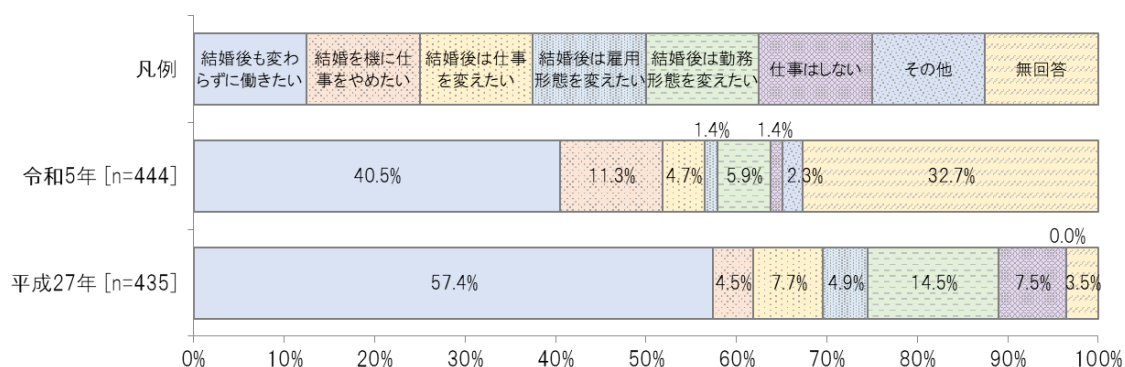
問19 結婚した場合の働き方についてどのように思いますか。

- 「結婚後も変わらずに働きたい:180(40.5%)」が最も多く、次いで「結婚を機に仕事をやめたい:50(11.3%)」「結婚後は勤務形態を変えたい:26(5.9%)」となっている。



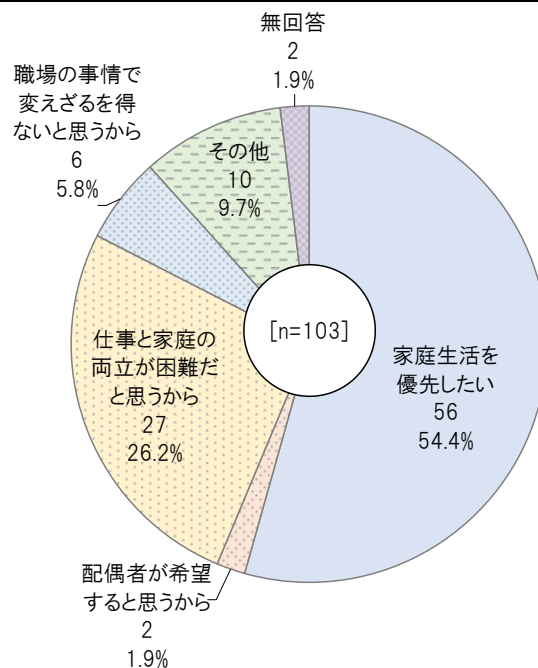
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成 27 年調査と比較し、「結婚後も変わらずに働きたい」「結婚後は勤務形態を変えたい」「仕事はしない」が減少し、「結婚を機に仕事をやめたい」が多くなっている。



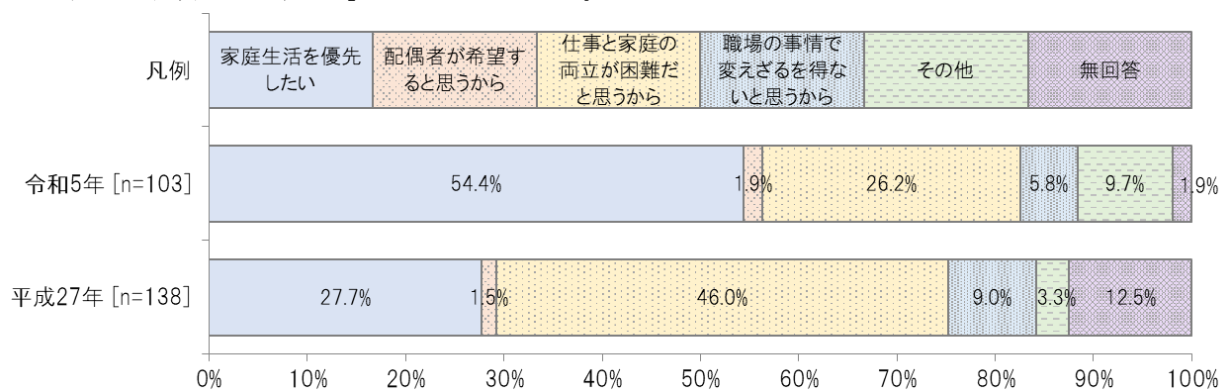
問20 仕事の変化を希望する理由は何ですか。

- 「家庭生活を優先したい:56(54.4%)」が最も多く、次いで「仕事と家庭の両立が困難だと思うから:27(26.2%)」「職場の事情で変えざるを得ないと思うから:6(5.8%)」となっている。



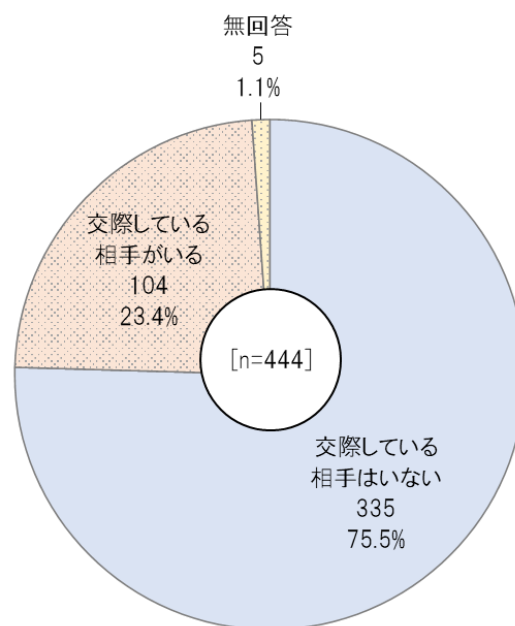
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成 27 年調査と比較し、「家庭生活を優先したい」が多くなっており、「仕事と家庭の両立が困難だと思うから」が少なくなっている。



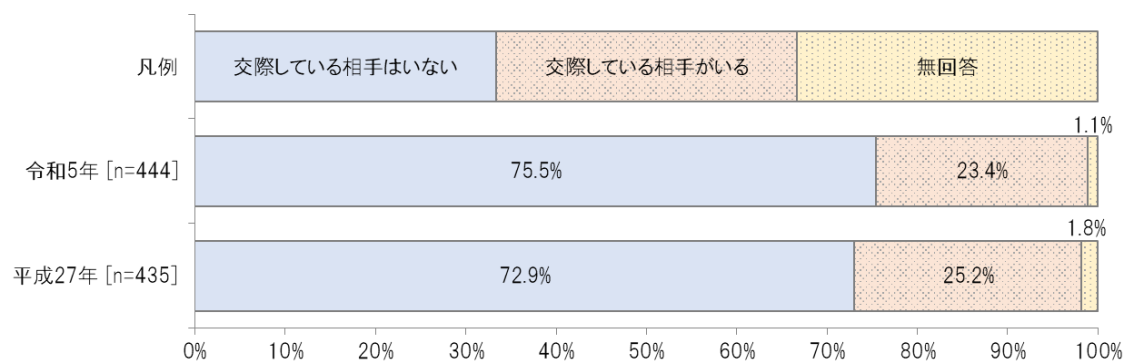
問21 現在、交際している相手はいますか。

- 「交際している相手はいない:335(75.5%)」、「交際している相手がいる:104(23.4%)」となっている。



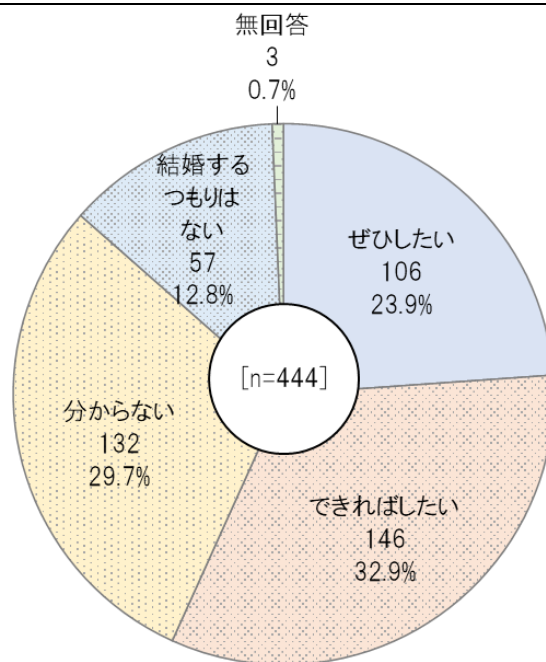
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「交際している相手はいない」が多くなっている。



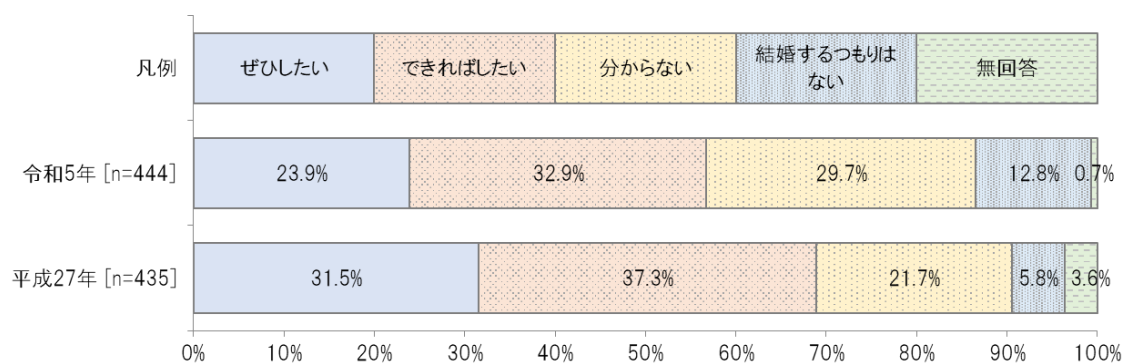
問22 今後、結婚したいと思いますか。

- 「できればしたい:146(32.9%)」が最も多く、次いで「分からない:132(29.7%)」「ぜひしたい:106(23.9%)」となっている。



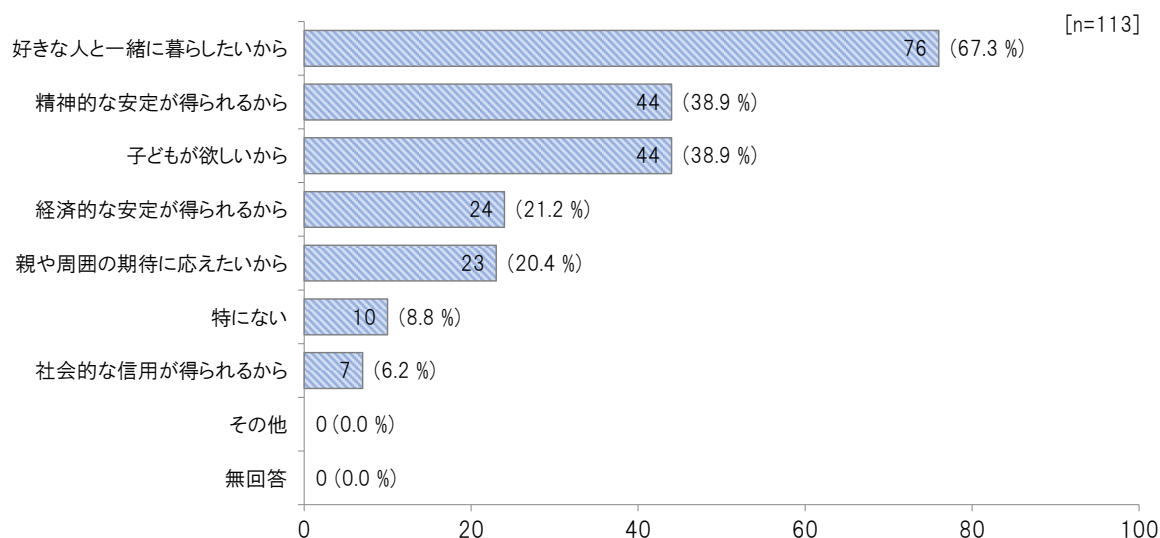
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「結婚するつもりはない」が多くなっている。



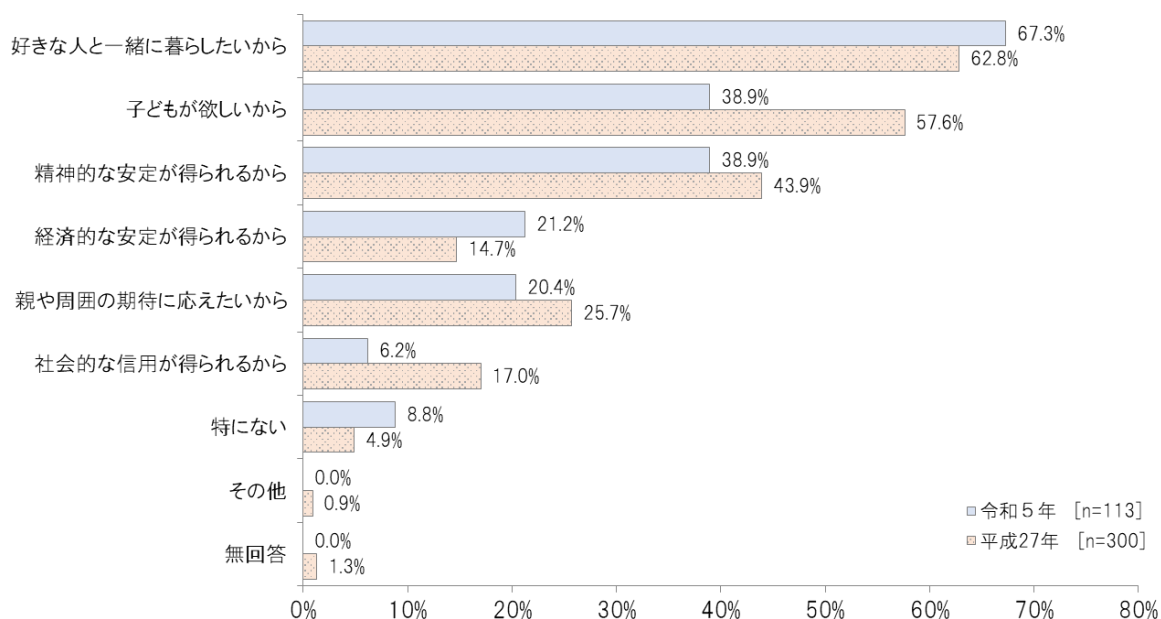
問23 結婚をしたい理由は何ですか。(複数回答)

- 「好きな人と一緒に暮らしたいから:76(67.3%)」が最も多く、次いで「精神的な安定が得られるから:44(38.9%)」「子どもが欲しいから:44(38.9%)」となっている。



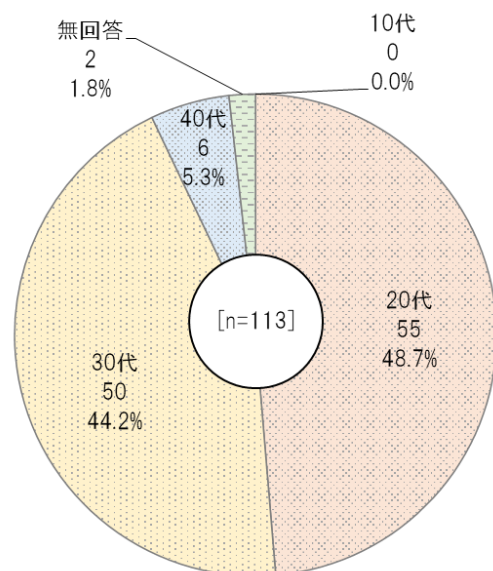
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「好きな人と一緒に暮らしたいから」が増加し、「子どもが欲しいから」は、減少している。



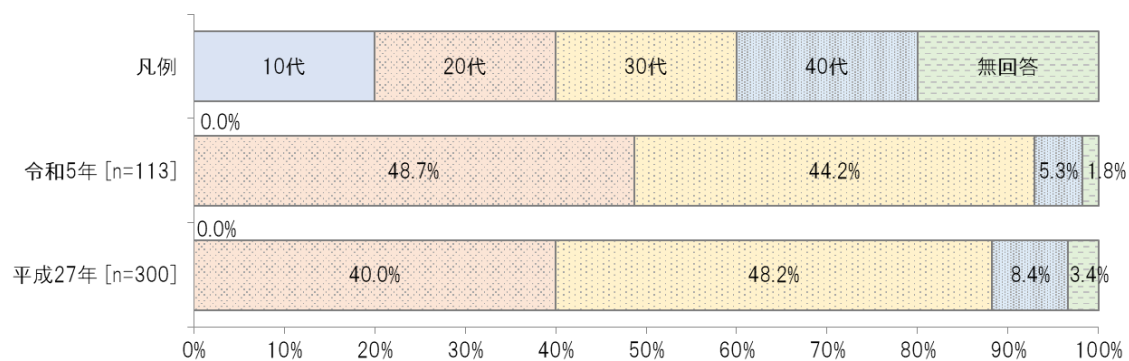
問24 何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。

- 「20代:55(48.7%)」が最も多く、次いで「30代:50(44.2%)」「40代:6(5.3%)」となっている。



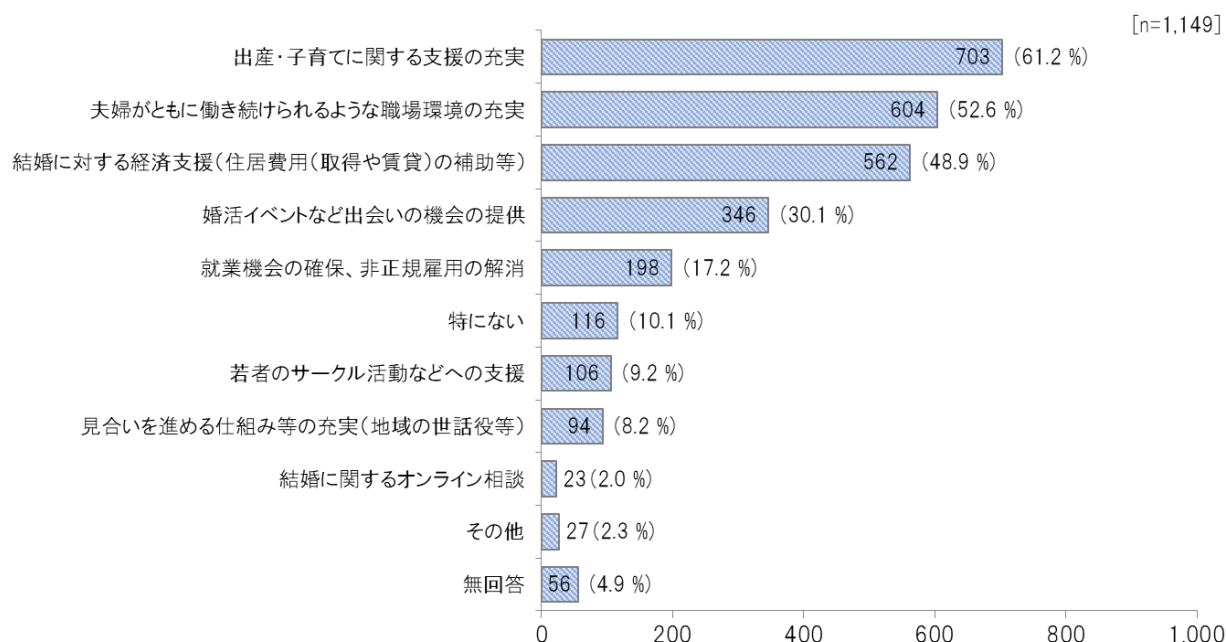
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較し、「20代」が増加している。



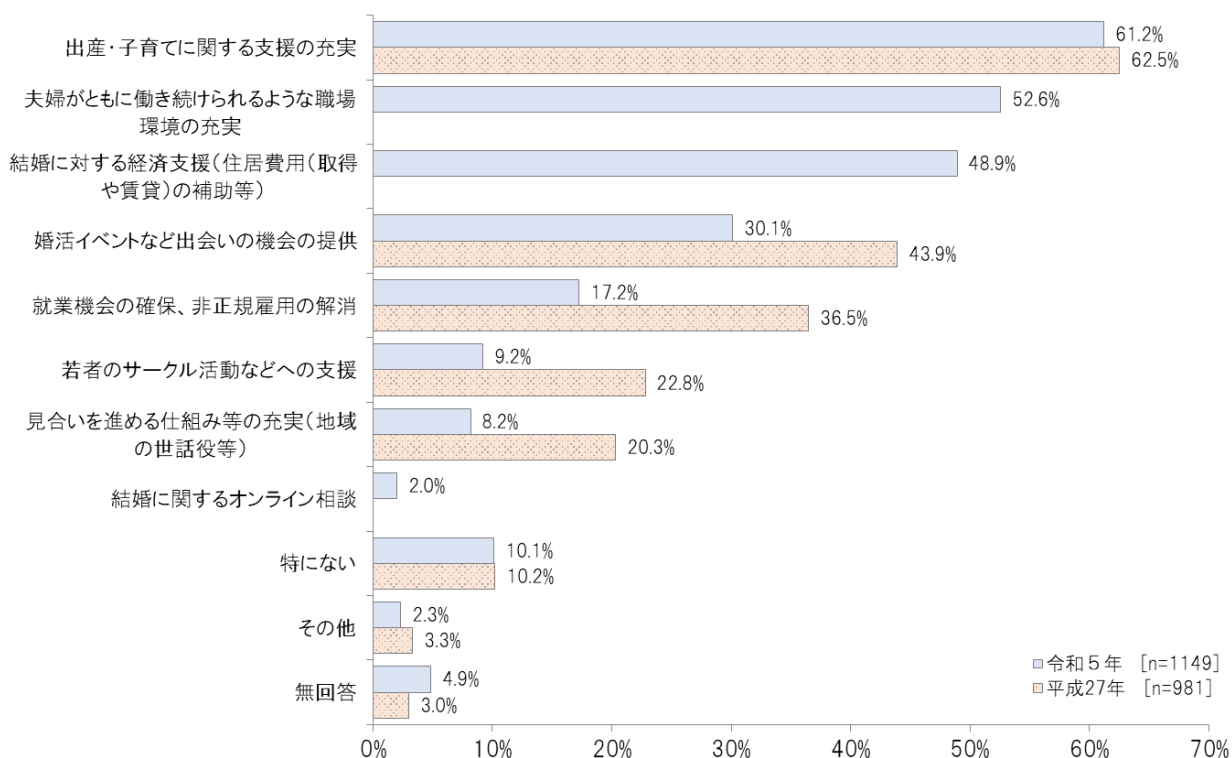
問25 結婚の希望をかなえるために、どのような取り組みが効果的だと思いますか。(複数回答)

- 「出産・子育てに関する支援の充実:703(61.2%)」が最も多く、次いで「夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実:604(52.6%)」「結婚に対する経済支援(住居費用(取得や賃貸)の補助等):562(48.9%)」となっている。



【経年比較】

- 「出産・子育てに関する支援の充実」は平成 27 年調査とほぼ等しく、「婚活イベントなど出会いの機会の提供」「就業機会の確保、非正規雇用の解消」は平成 27 年調査より少なくなっている。

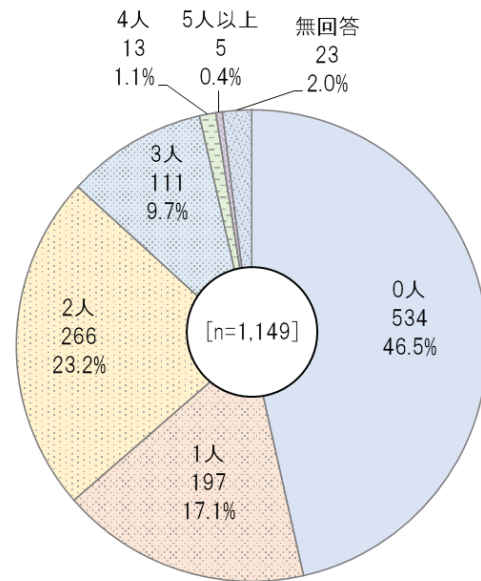


※「夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実」、「結婚に対する経済支援(住居費用(取得や賃貸)の補助等)」、「結婚に関するオンライン相談」は、令和5年調査より項目を追加

3. 出産についてお伺いします。

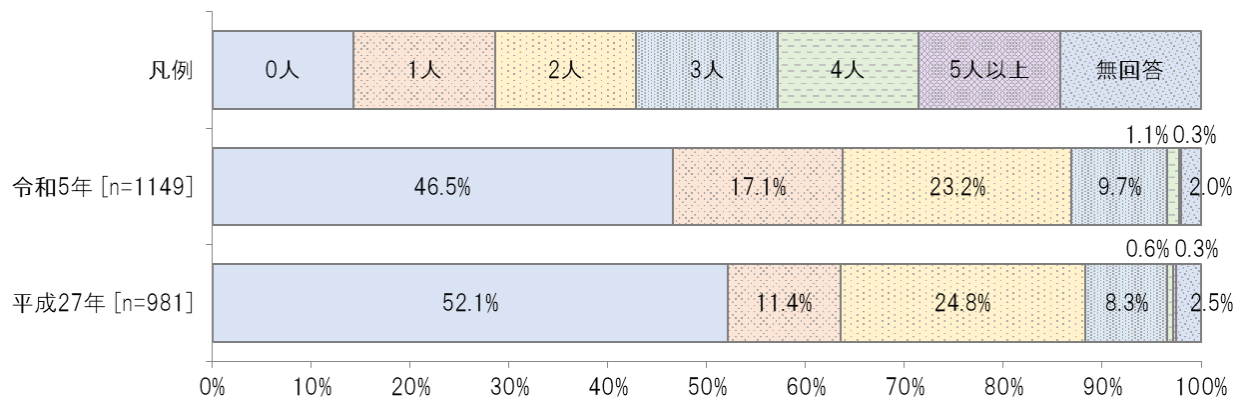
問26 お子さんは何人いますか。

- 「0人:534(46.5%)」が最も多く、次いで「2人:266(23.2%)」「1人:197(17.1%)」となっている。



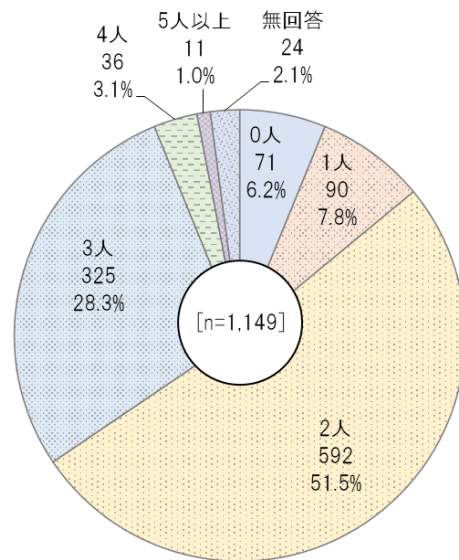
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「0人」が減少し、「1人」が増加している。



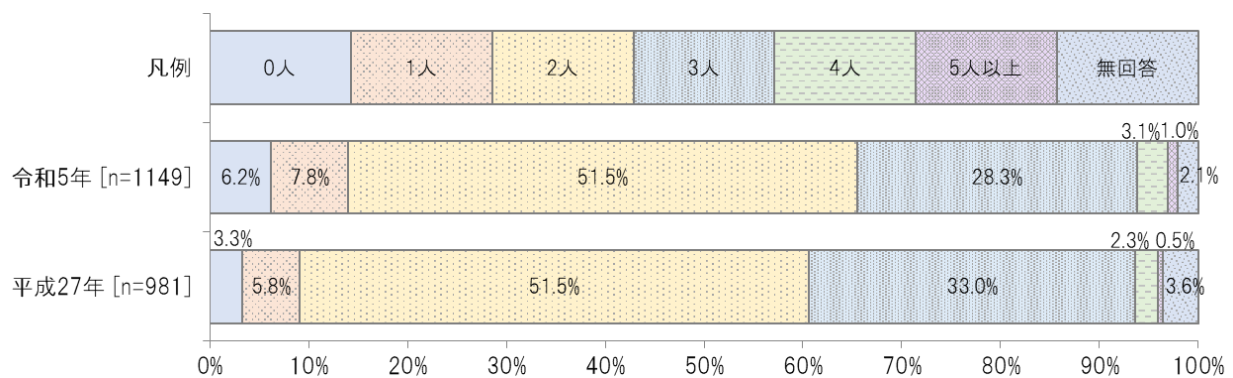
問27 あなたにとって理想のお子さんは何人ですか。(現在いるお子さんの数を含む)

- 「2人:592(51.5%)」が最も多く、次いで「3人:325(28.3%)」「1人:90(7.8%)」となっている。



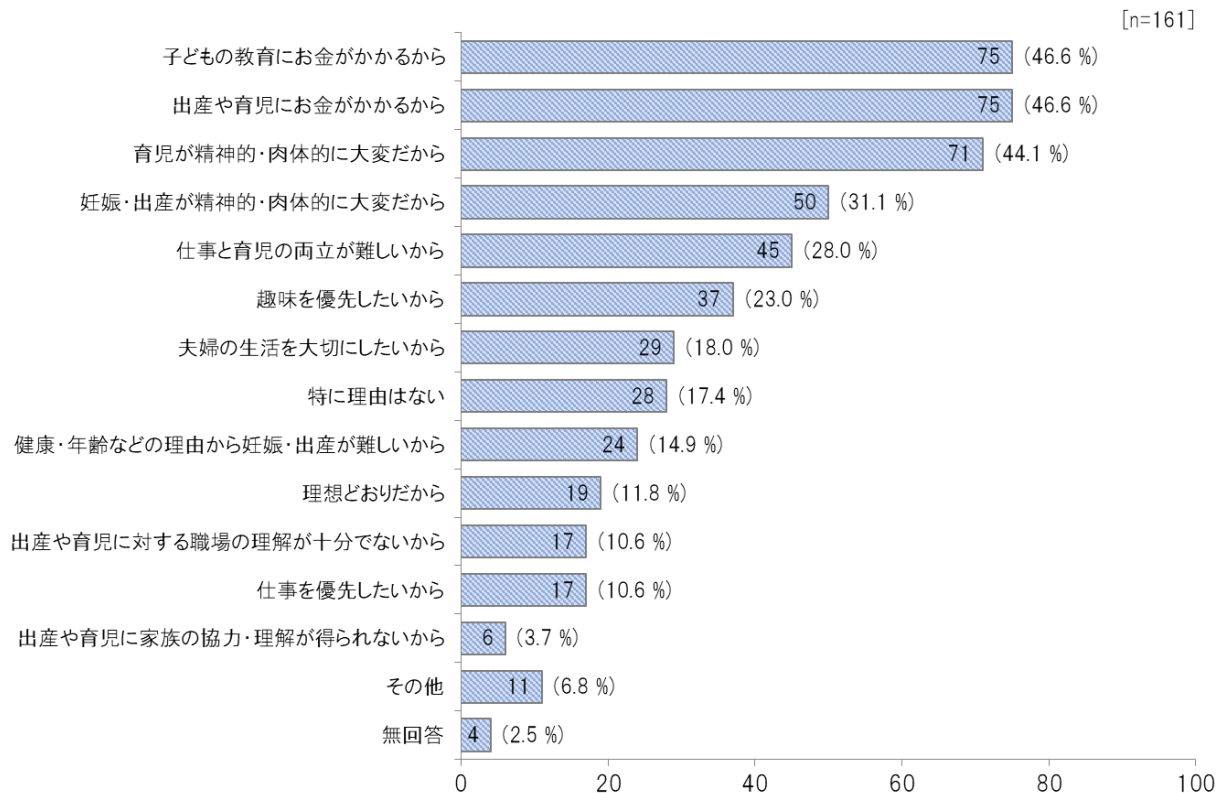
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、理想の子どもの数が「0人」、「1人」が多くなっている。
- また、「3人」の回答は、少なくなっている。



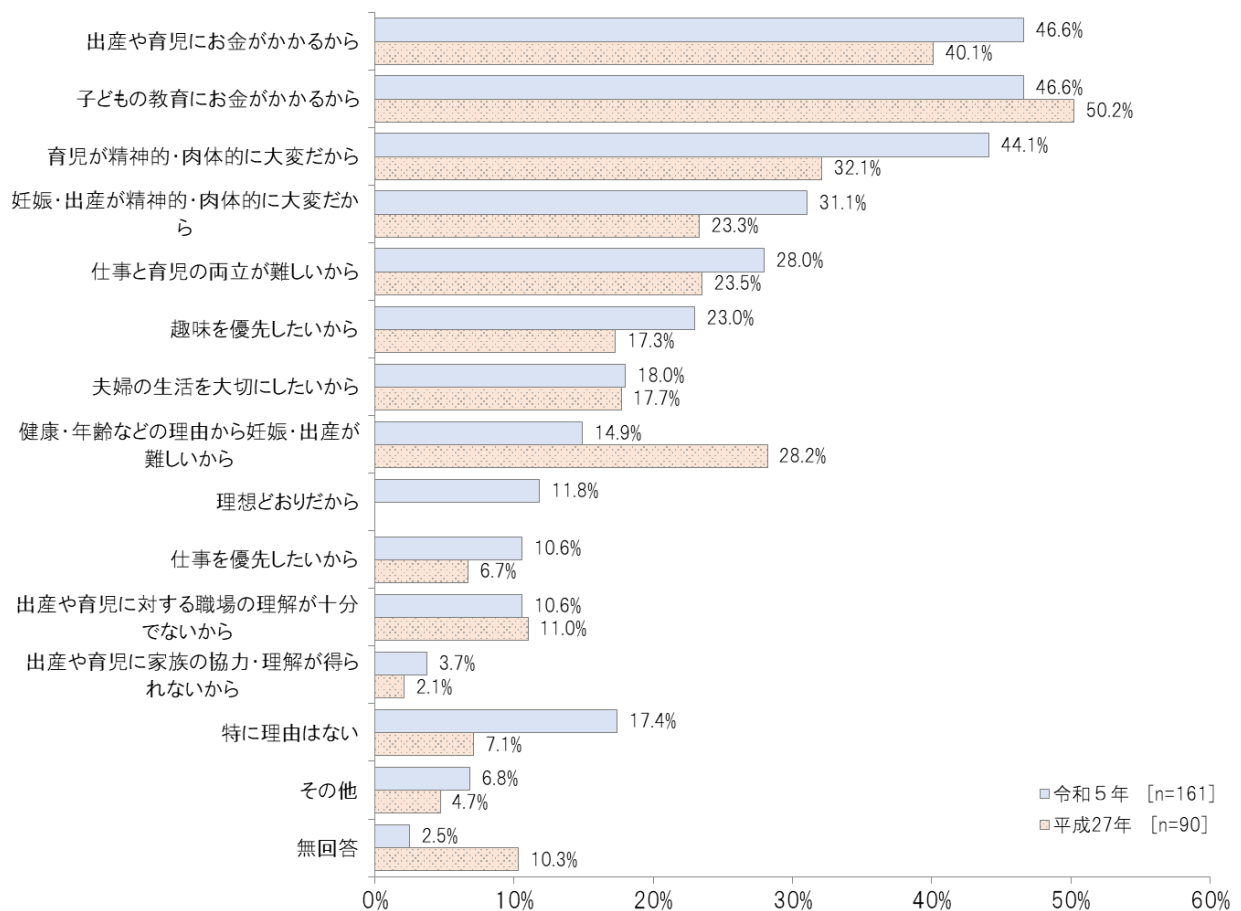
問28「0人」または「1人」と答えた理由は何ですか。(複数回答)

- 「子どもの教育にお金がかかるから:75(46.6%)」「出産や育児にお金がかかるから:75(46.6%)」が最も多く、次いで「育児が精神的・肉体的に大変だから:71(44.1%)」となっている。



【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「出産や育児にお金がかかるから」「育児が精神的・肉体的に大変だから」「妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから」が多くなっている。

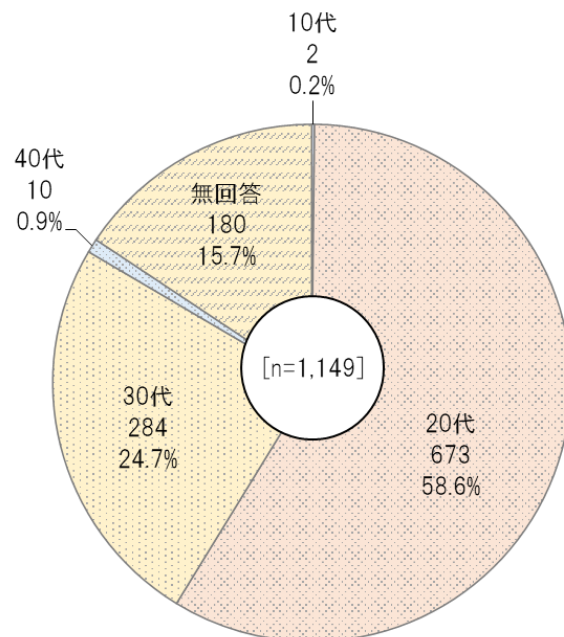


※「理想どおりだから」は令和5年調査より項目を追加

問29 最初のお子さんをもちたい理想の年齢は何歳ですか。

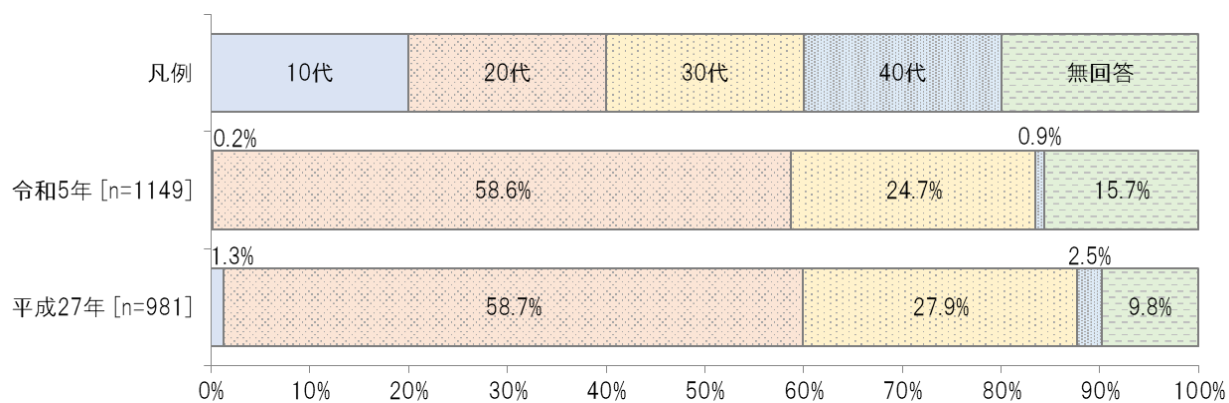
※すでにお子さんがある方は、理想とした年齢をお答えください。

- 「20代:673(58.6%)」が最も多く、次いで「30代:284(24.7%)」「40代:10(0.9%)」となっている。



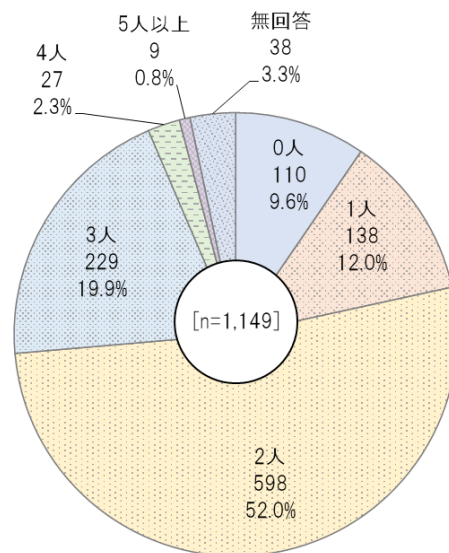
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、子どもを持ちたい理想の年齢はほぼ横ばいである。



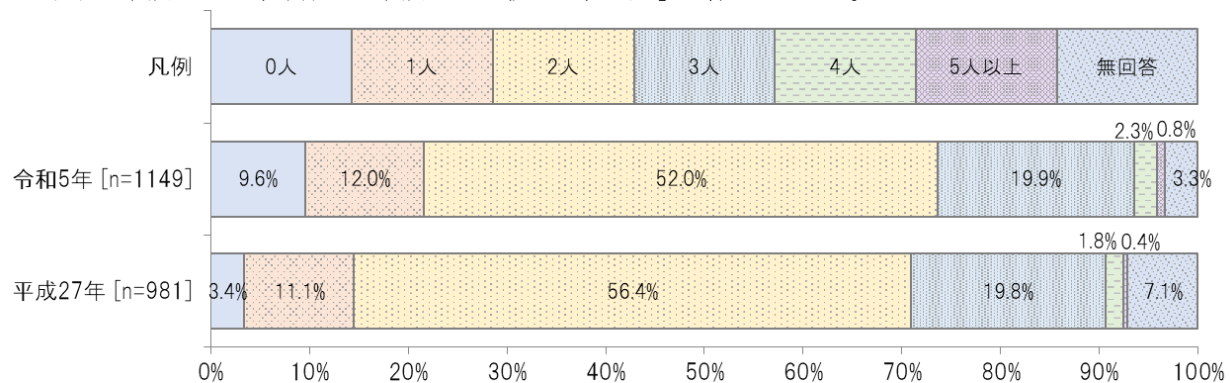
**問30 現実的には、何人のお子さんをもちたいですか。(現在いるお子さんの数を含む)
※未婚の方は、現時点の思いをお答えください。**

- 「2人:598(52.0%)」が最も多く、次いで「3人:229(19.9%)」「1人:138(12.0%)」となっている。



【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「0人」が増加している。

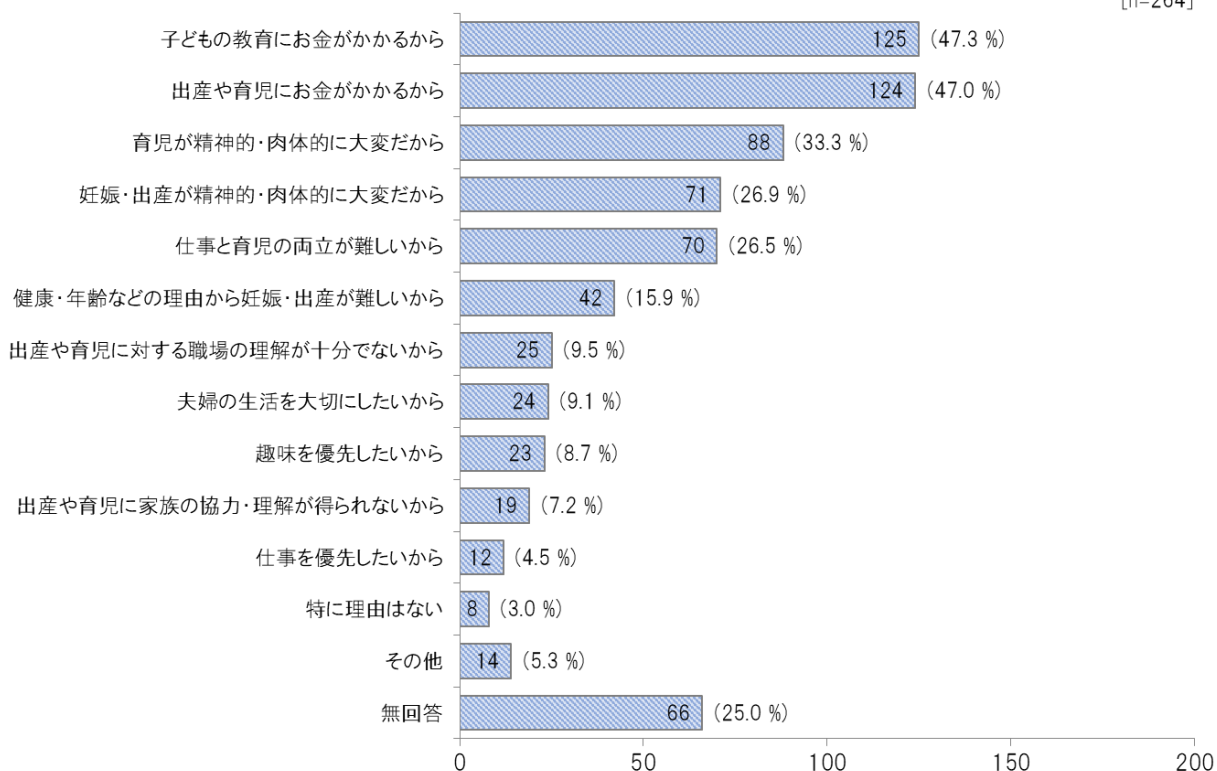


問31 少ない理由は何ですか。(複数回答)

※未婚の方は、現時点の思いをお答えください。

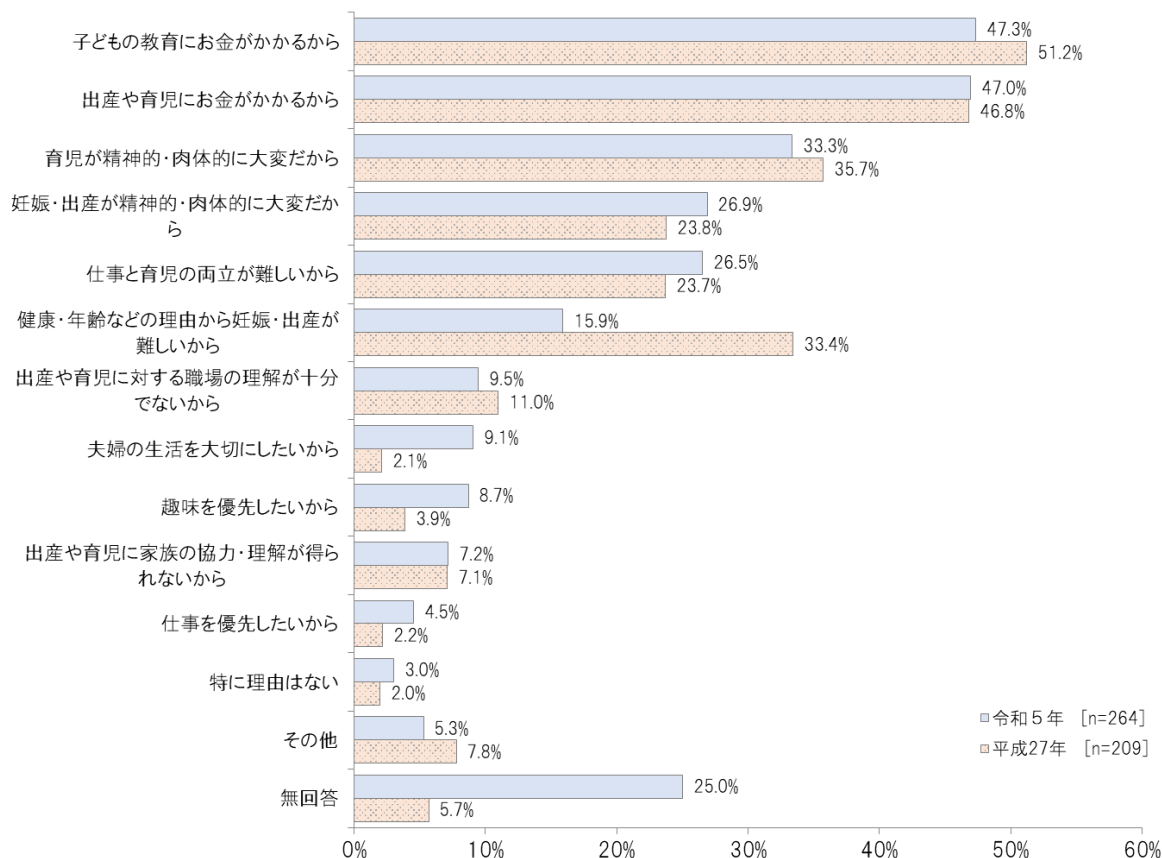
- 「子どもの教育にお金がかかるから:125(47.3%)」が最も多く、次いで「出産や育児にお金がかかるから:124(47.0%)」「育児が精神的・肉体的に大変だから:88(33.3%)」となっている。

[n=264]



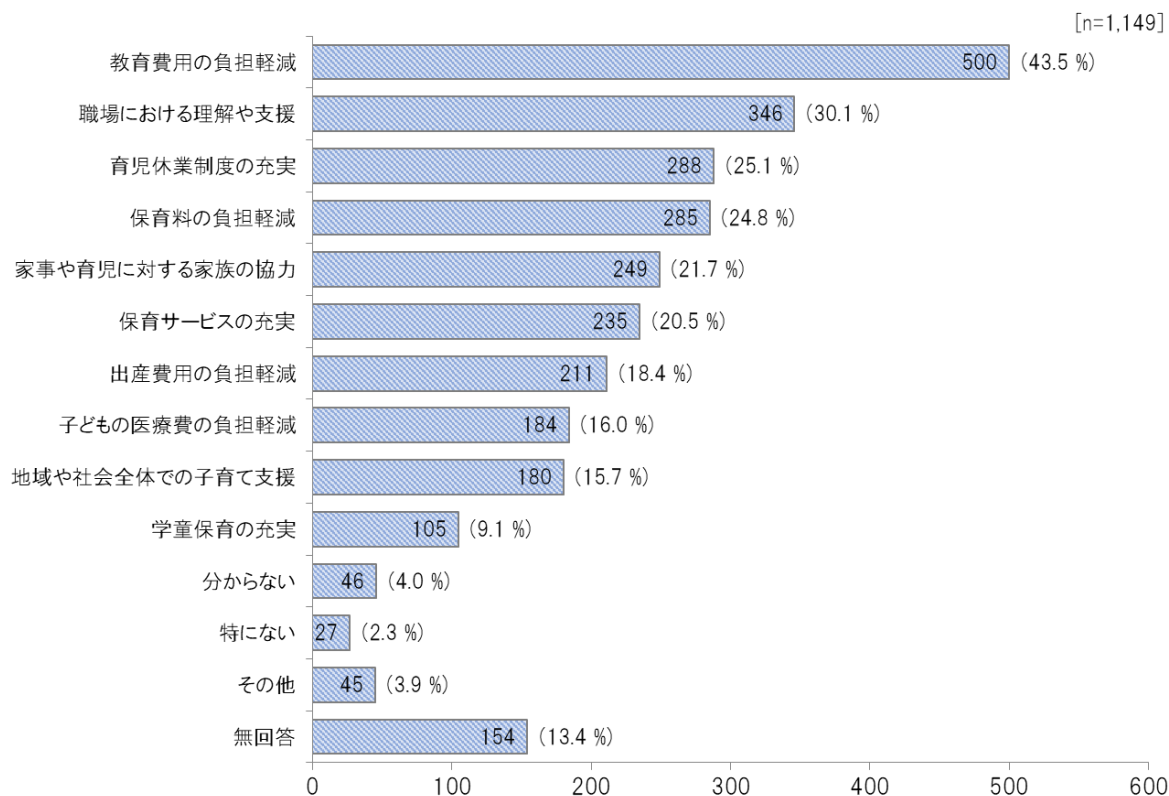
【経年比較】

- 令和5年調査は、平成 27 年調査と比較して、ほぼ横ばいである。一方で「健康・年齢などの理由から妊娠・出産が難しいから」は大きく減少している。



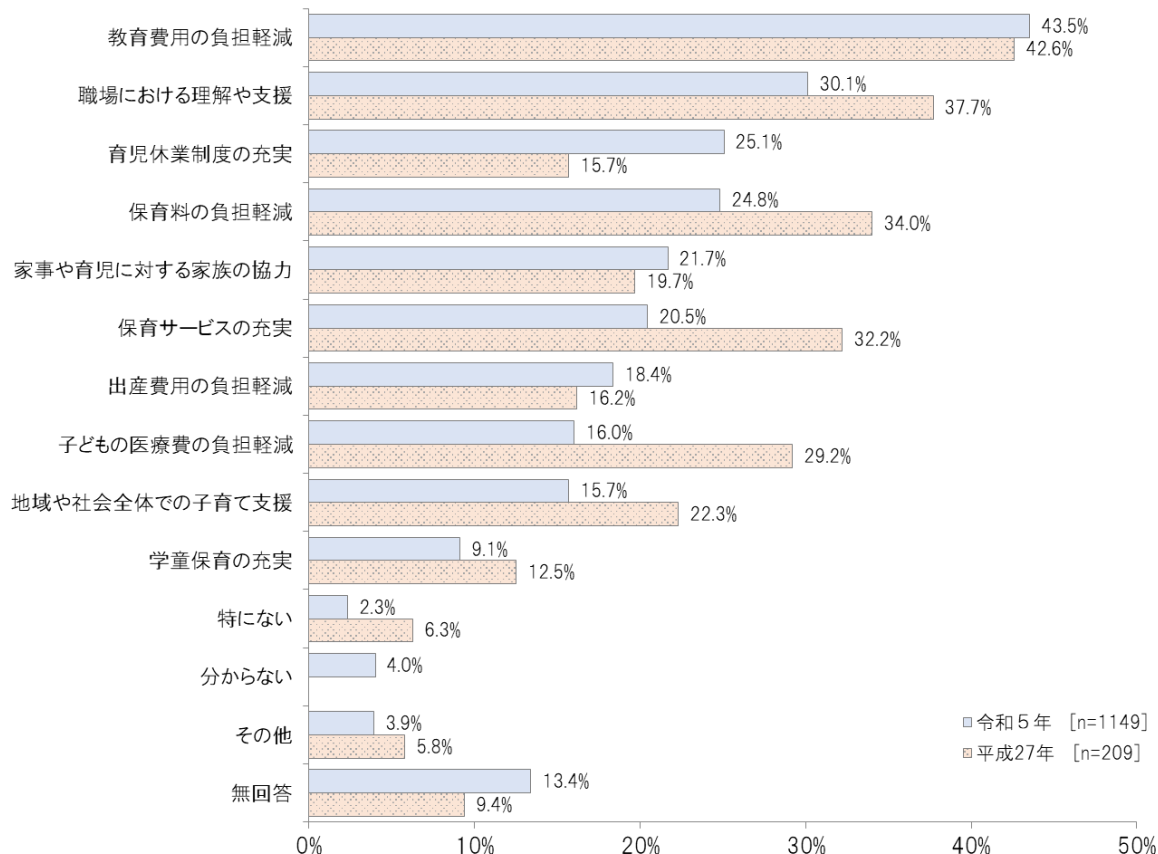
問32 どのような条件が満たされれば、理想の子ども数をもてると思いますか。(複数回答)

- 「教育費用の負担軽減:500(43.5%)」が最も多く、次いで「職場における理解や支援:346(30.1%)」「育児休業制度の充実:288(25.1%)」となっている。



【経年比較】

- 令和5年調査は、平成 27 年調査と比較して、「職場における理解や支援」「保育料の負担軽減」は減少している。一方で、「育児休業制度の充実」は、増加している。

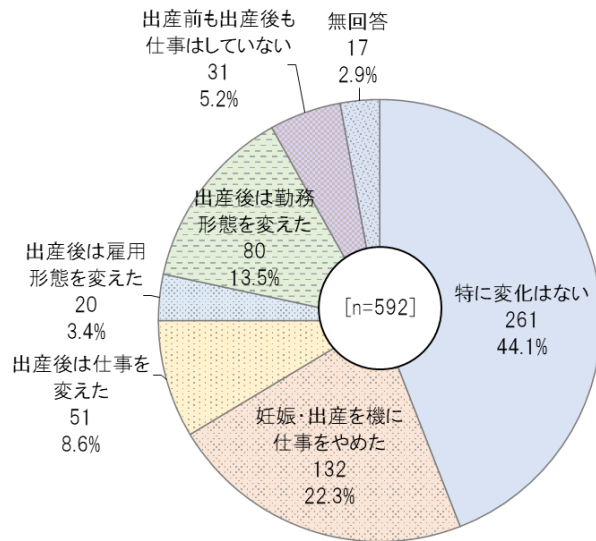


※「分からない」は R5 年度調査より項目を追加

4. 子育てについてお伺いします。

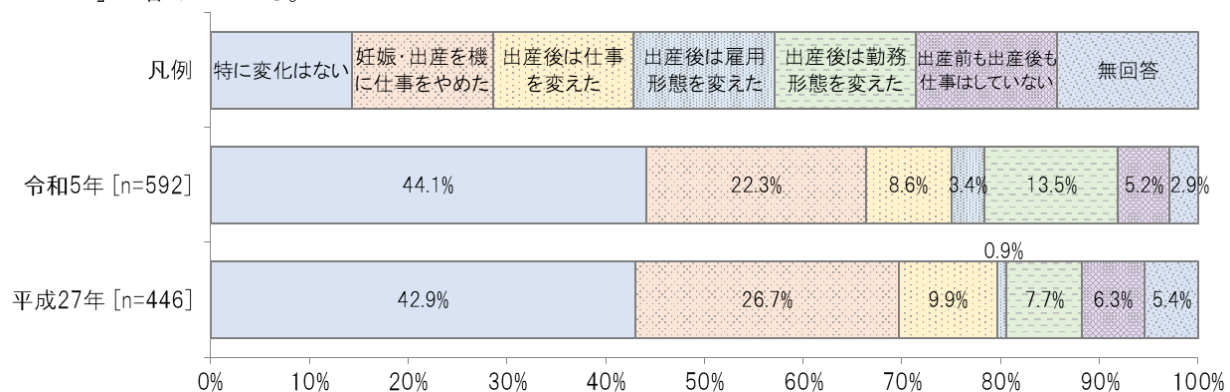
問33 出産の前後であなたの仕事に変化はありましたか。

- 「特に変化はない:261(44.1%)」が最も多く、次いで「妊娠・出産を機に仕事をやめた:132(22.3%)」「出産後は勤務形態を変えた:80(13.5%)」となっている。



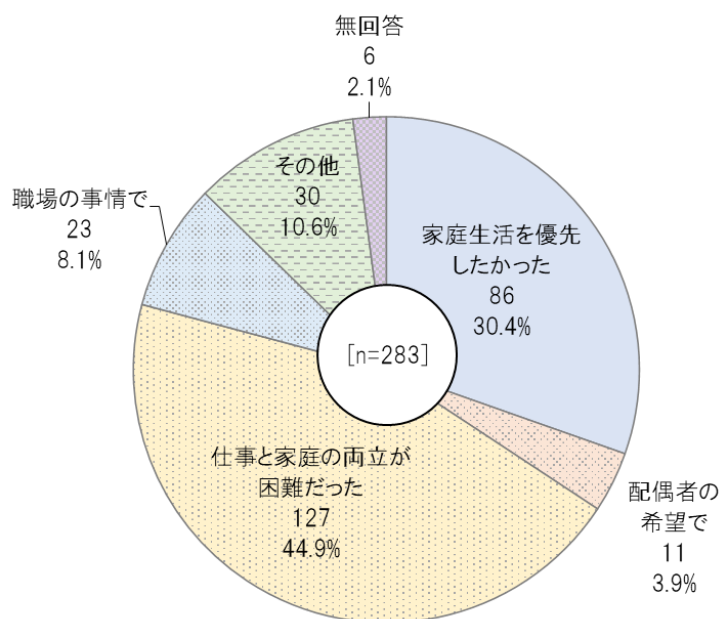
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「出産後は雇用形態を変えた」「出産後は勤務形態を変えた」が増加している。



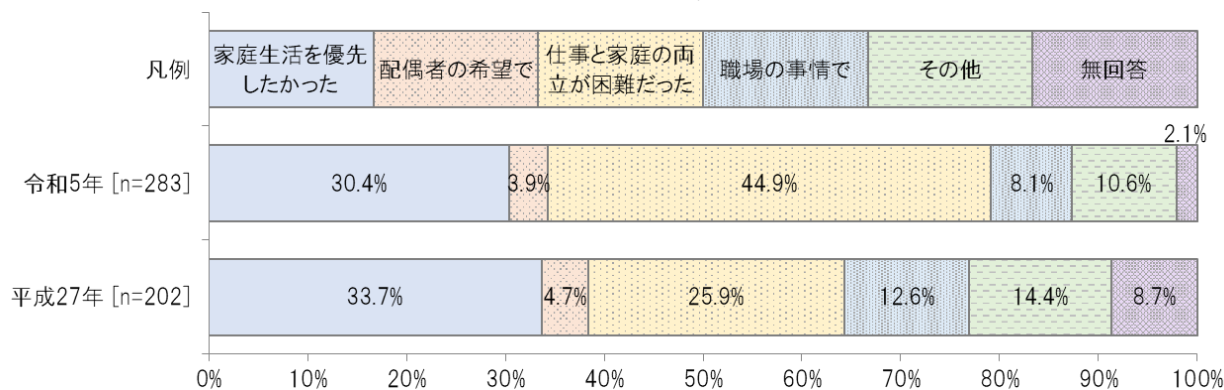
問34 仕事の変化があった理由は何ですか。

- 「仕事と家庭の両立が困難だった:127 (44.9%)」が最も多く、次いで「家庭生活を優先したかった:86 (30.4%)」「職場の事情で:23 (8.1%)」となっている。



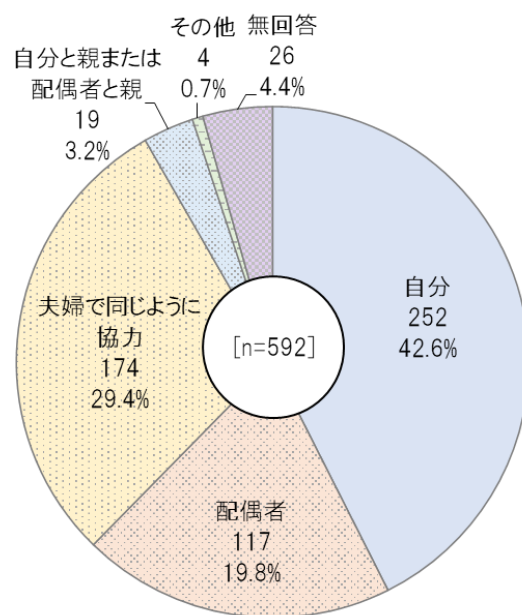
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「仕事と家庭の両立が困難だった」が増加している。



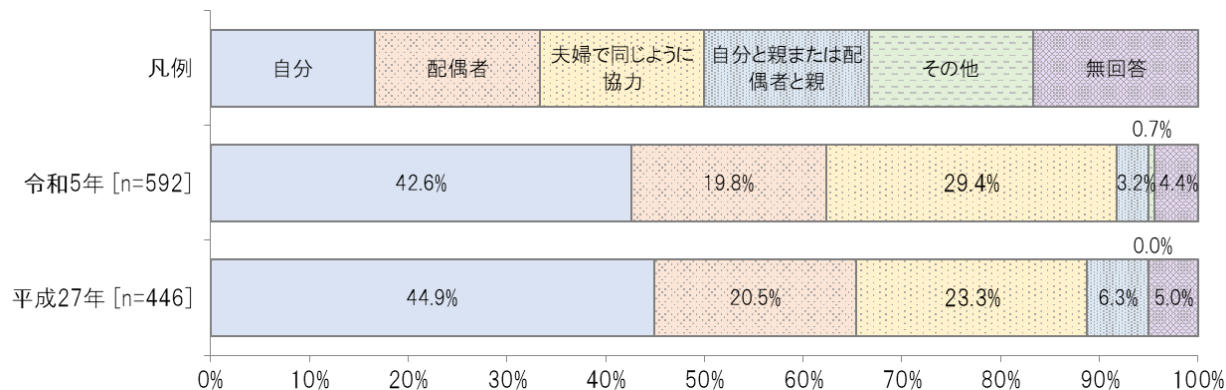
問35 主に子育てを行っているのはどなたですか。

- 「自分:252(42.6%)」が最も多く、次いで「夫婦で同じように協力:174(29.4%)」「配偶者:117(19.8%)」となっている。



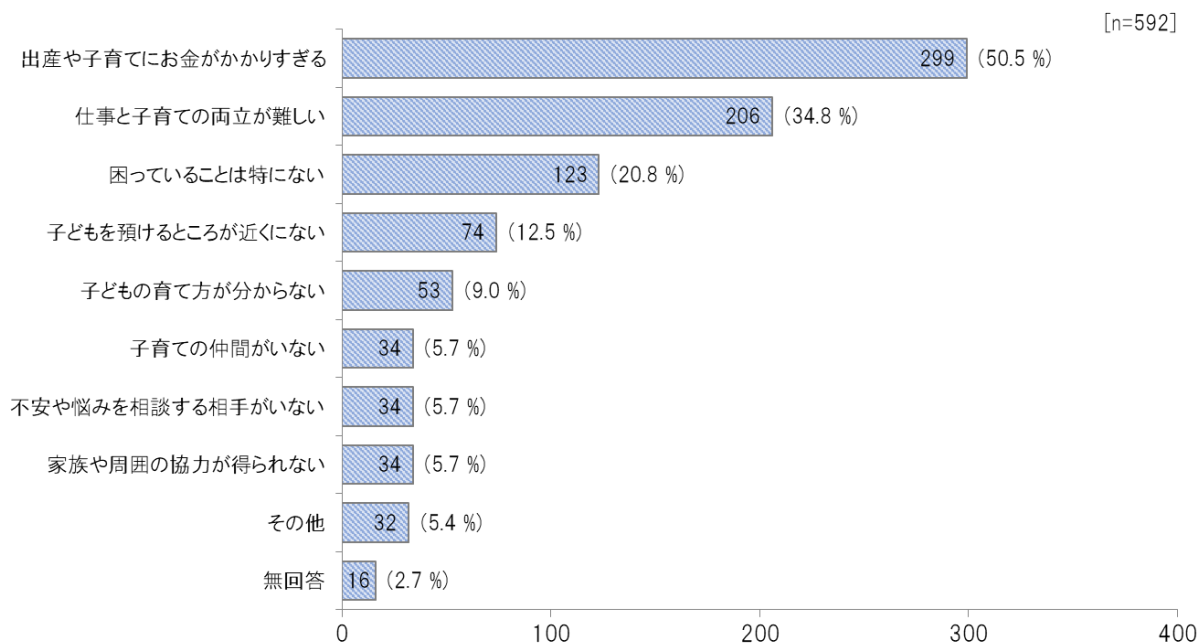
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「夫婦で同じように協力」が増加している。



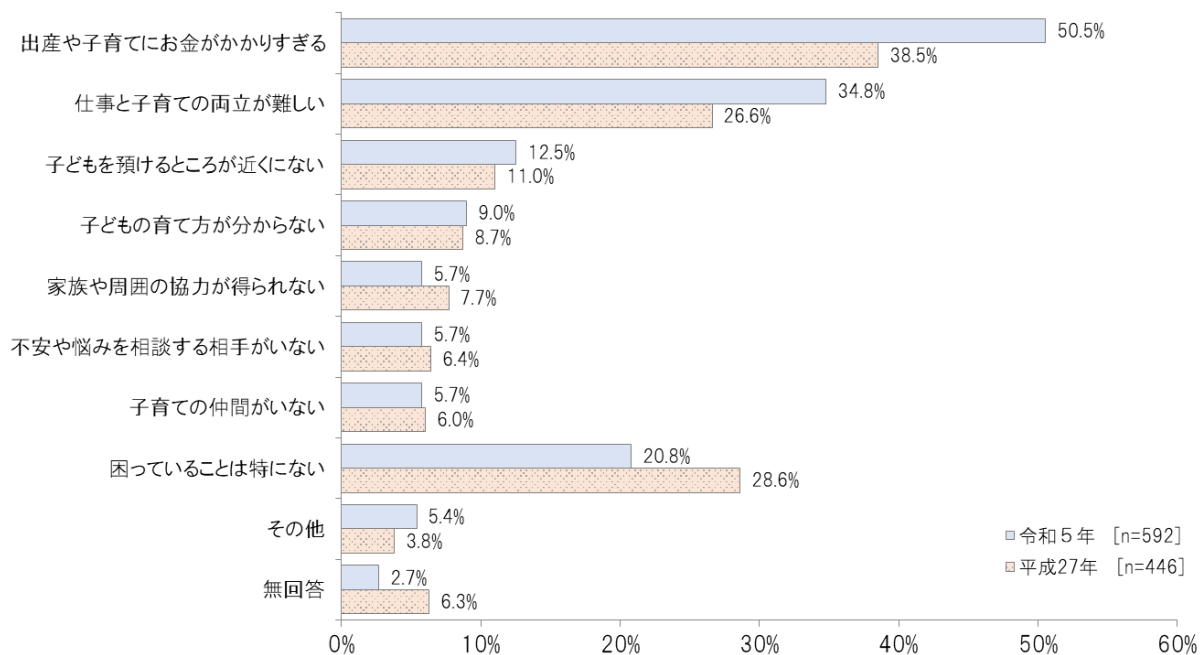
問36 子育てに関する不安や困りごとはありませんか。(複数回答)

- 「出産や子育てにお金がかかりすぎる:299 (50.5%)」が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい:206 (34.8%)」「困っていることは特にない:123 (20.8%)」となっている。



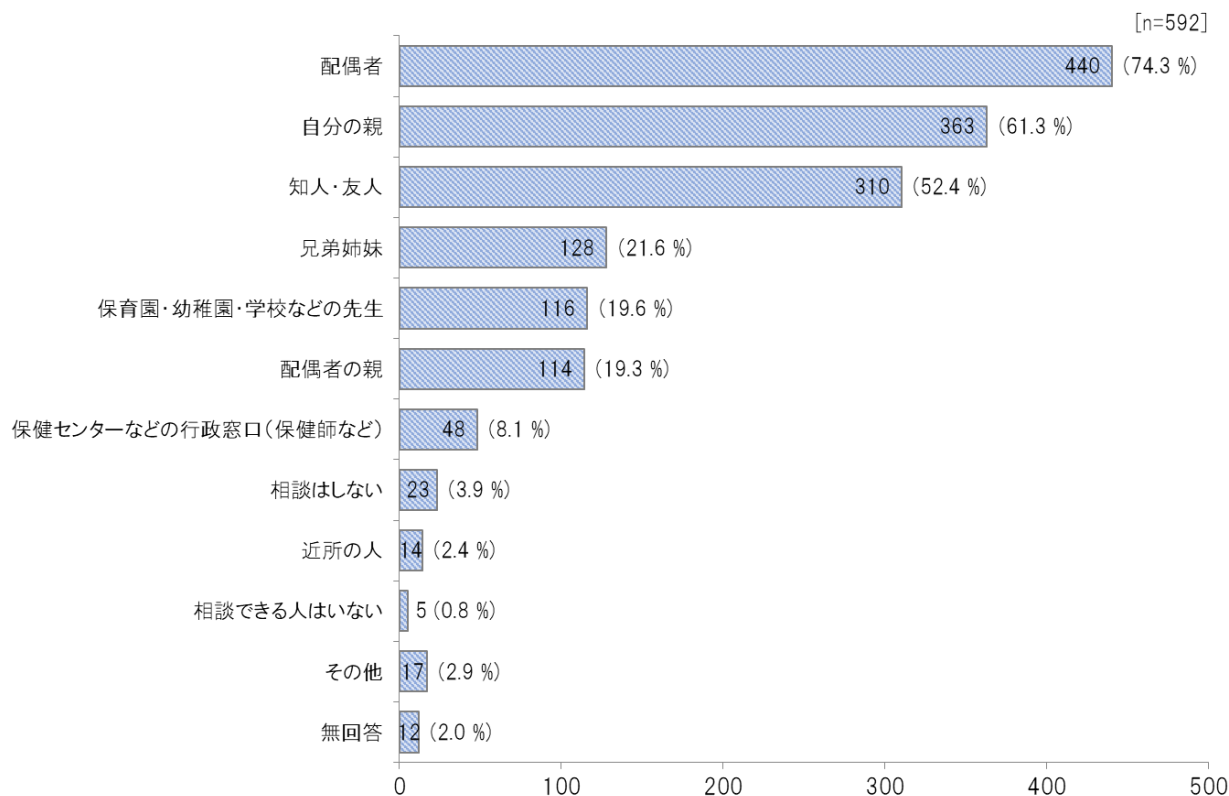
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「出産や子育てにお金がかかりすぎている」「仕事と子育ての両立が難しい」が多くなっている。



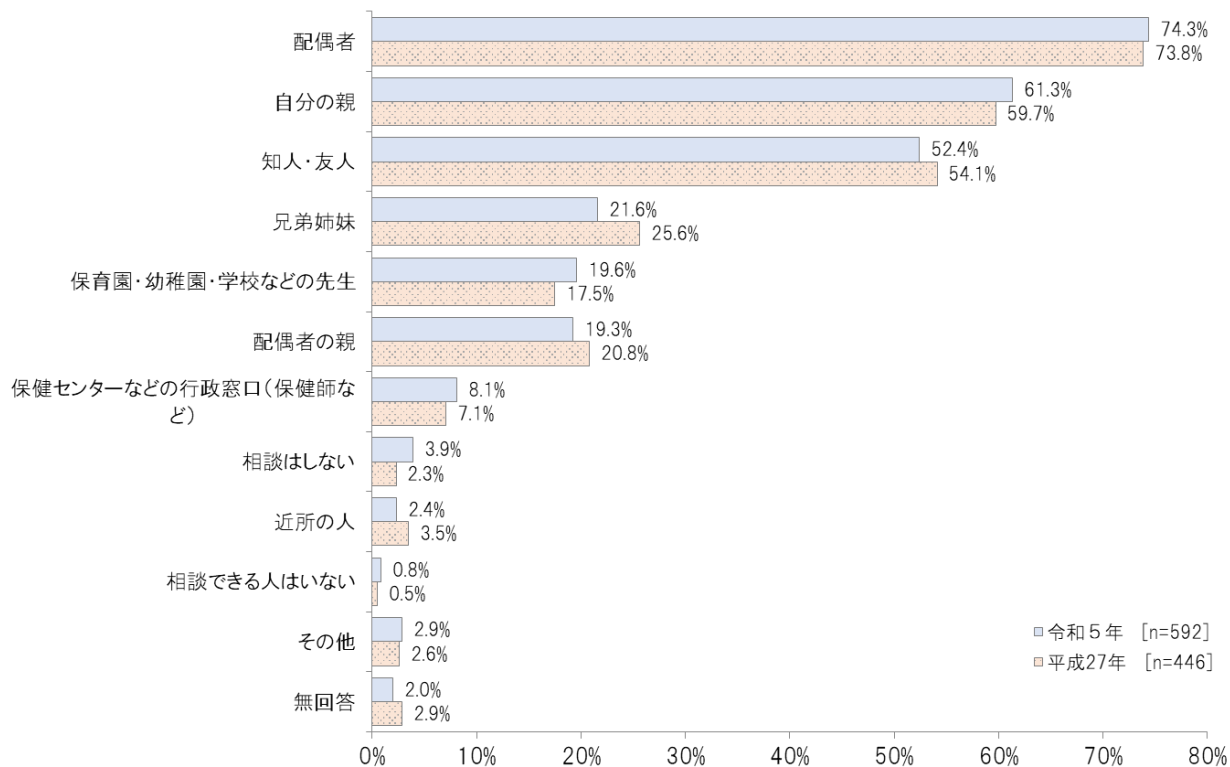
問37 子育ての不安や悩みを誰に相談しますか。(複数回答)

- 「配偶者:440(74.3%)」が最も多く、次いで「自分の親:363(61.3%)」「知人・友人:310(52.4%)」となっている。



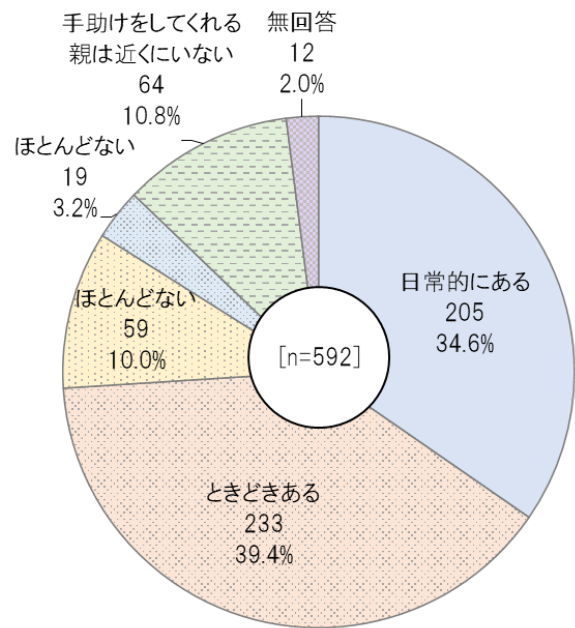
【経年比較】

- 令和5年調査と平成27年調査では、ほぼ横ばいである。



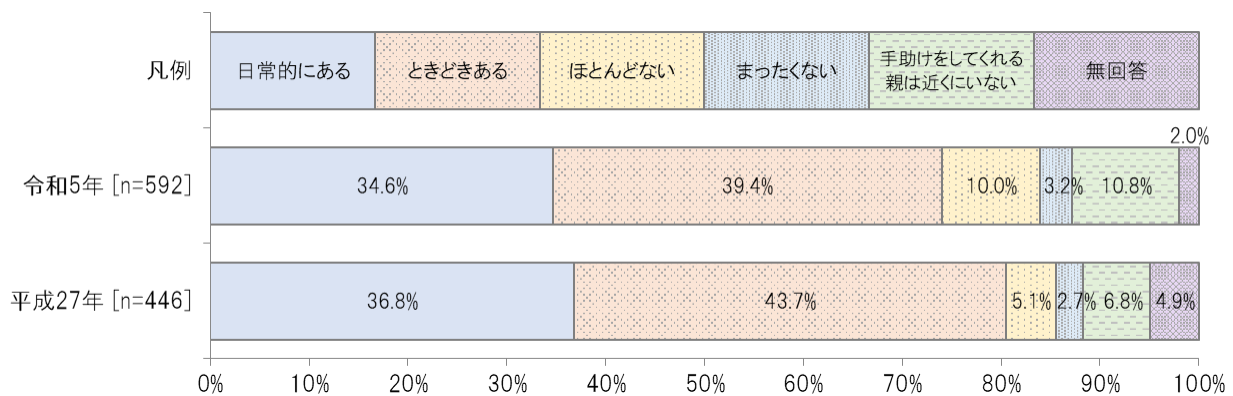
問38 親から子育ての手助けはありますか。

- 「ときどきある:233 (39.4%)」が最も多く、次いで「日常的にある:205 (34.6%)」「手助けをしてくれる親は近くにいない:64 (10.8%)」となっている。



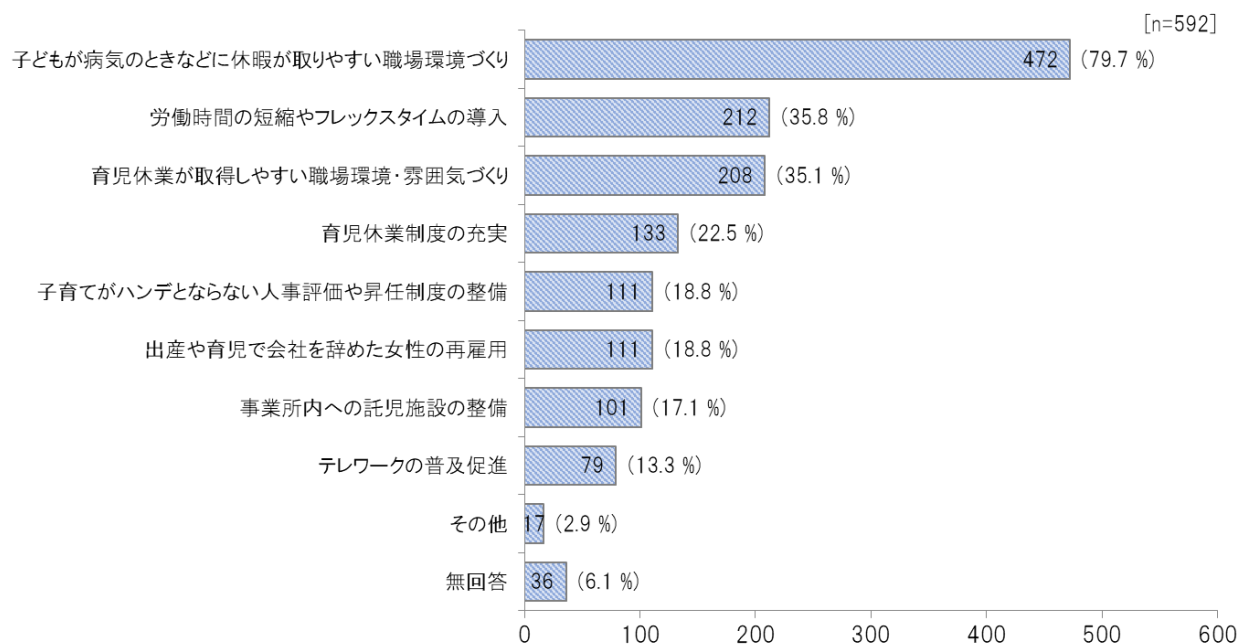
【経年比較】

- 令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「ほとんどない」「手助けをしてくれる親は近くにいない」が多くなっている。



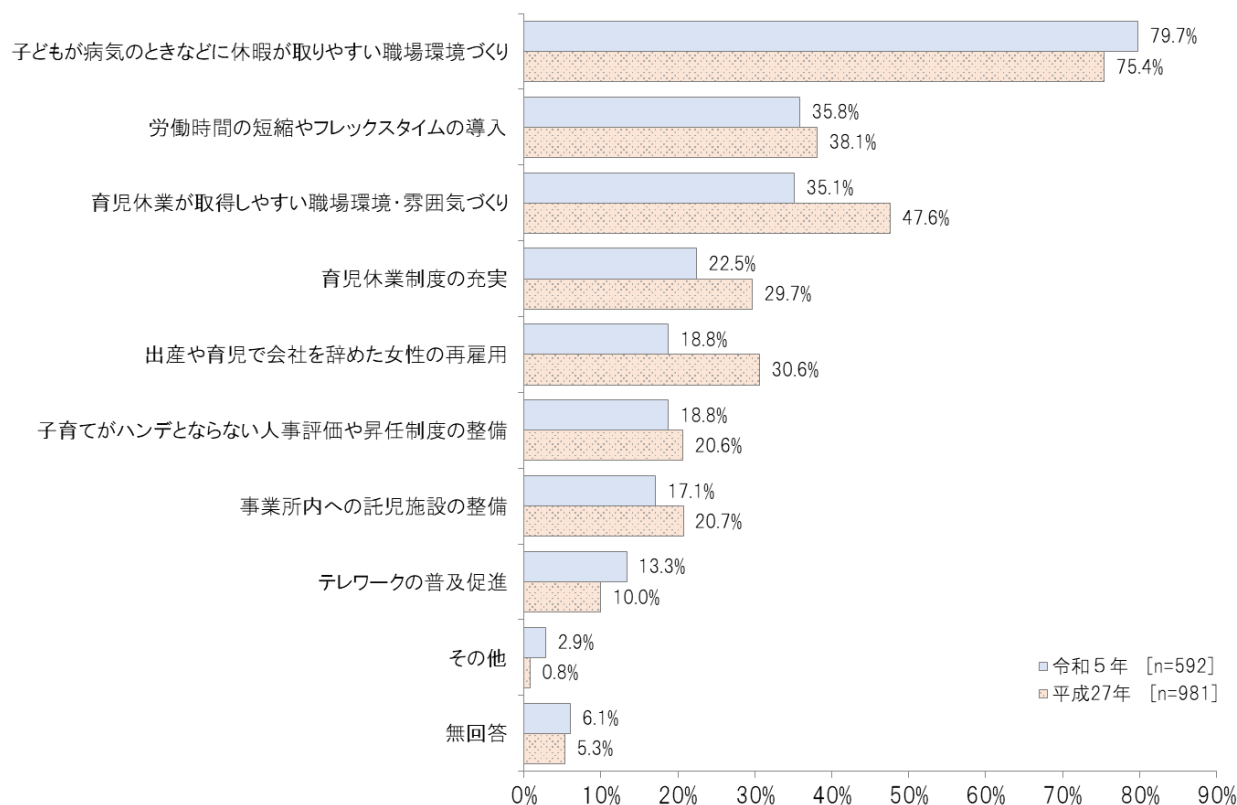
問39 子育てと仕事の両立のために、職場に期待することはありますか。(複数回答)

- 「子どもが病気のときなどに休暇が取りやすい職場環境づくり:472(79.7%)」が最も多く、次いで「労働時間の短縮やフレックスタイムの導入:212(35.8%)」「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり:208(35.1%)」となっている。



【経年比較】

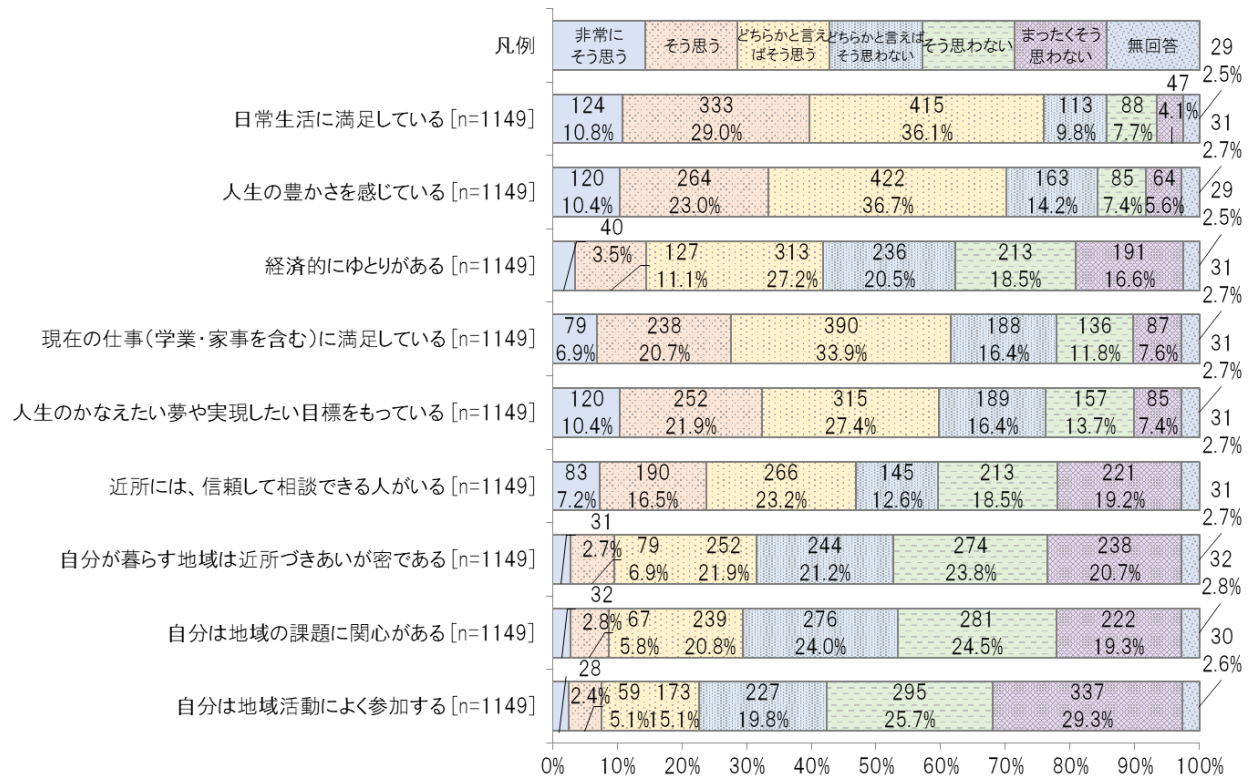
- 令和5年調査と平成27年調査では、「子どもが病気のときなどに休暇が取りやすい職場環境づくり」が多くなっており、「労働時間の短縮やフレックスタイムの導入」「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり」「育児休業制度の充実」は少なくなっている。



5. 暮らしの満足感やお住まいの地域についてお伺いします。

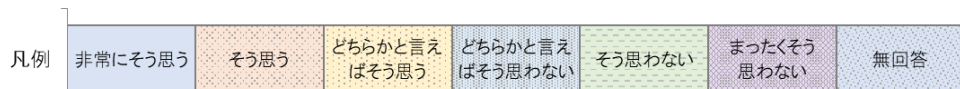
問40 以下の質問について、どう思いますか。

- 「どちらかと言えばそう思う」以上の回答をみると、「日常生活に満足している: 872(75.9%)」「人生の豊かさを感じている: 806(70.1%)」が多くなっている。
- 一方「どちらかと言えばそう思わない」以下の回答をみると、「自分は地域活動によく参加する: 859(74.8%)」「自分は地域の課題に関心がある: 779(67.8%)」「自分が暮らす地域は近所づきあいが密である: 756(65.7%)」が多くなっている。

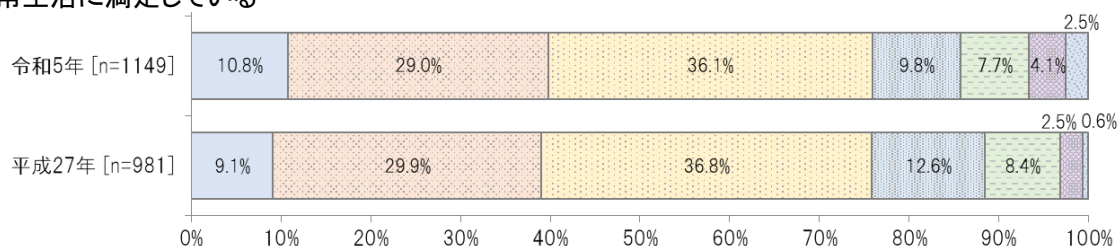


【経年比較】

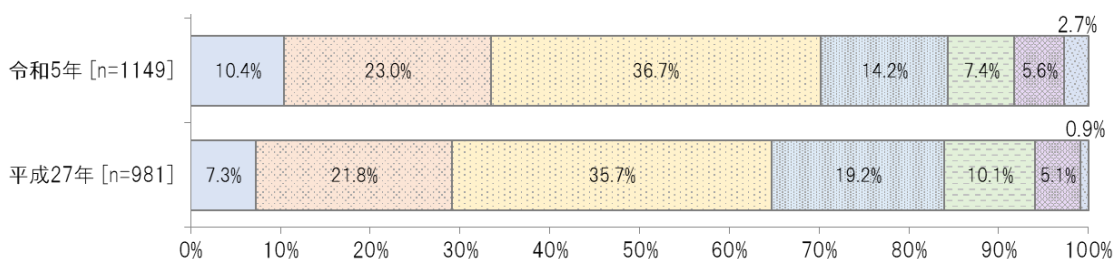
- 「どちらかと言えばそう思う」以上の回答をみると、令和5年調査では、平成27年調査と比較して、「人生の豊かさを感じている」「現在の仕事(学業・家事を含む)に満足している」「近所には信頼して相談できる人がいる」が多くなっている。
- 一方で、「どちらかと言えばそう思わない」以下の回答をみると、「人生のかなえたい夢や実現したい目標をもっている」「自分が暮らす地域は近所づきあいが密である」「自分は地域の課題に関心がある」「自分は地域活動によく参加する」で、多くなっている。



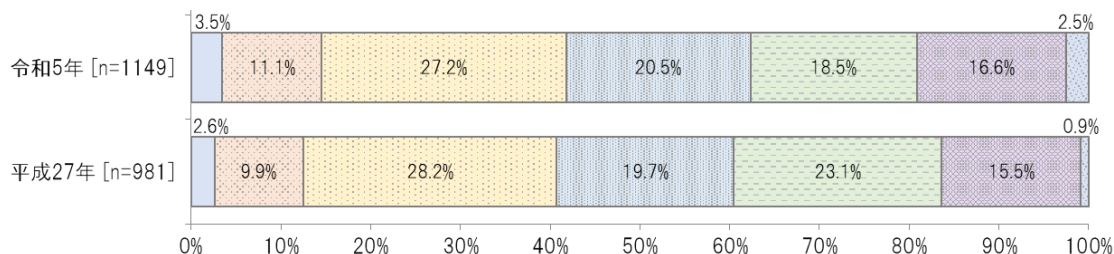
①日常生活に満足している



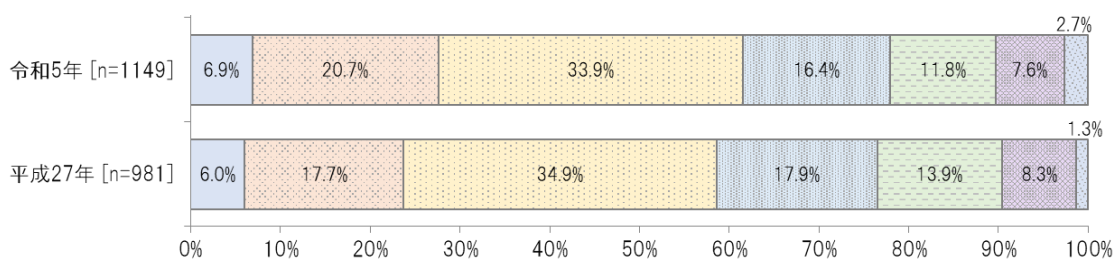
②人生の豊かさを感じている



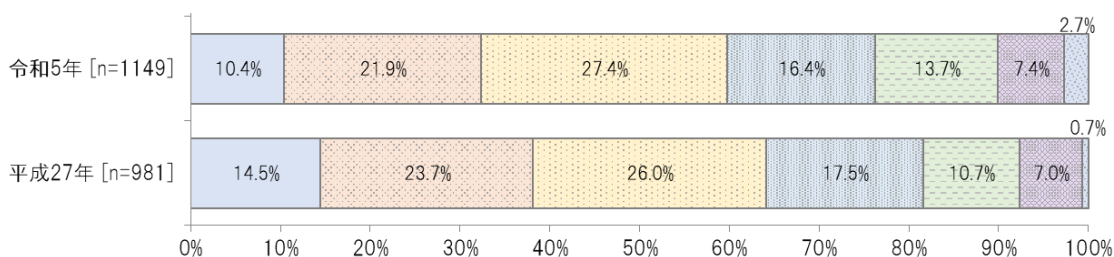
③経済的にゆとりがある



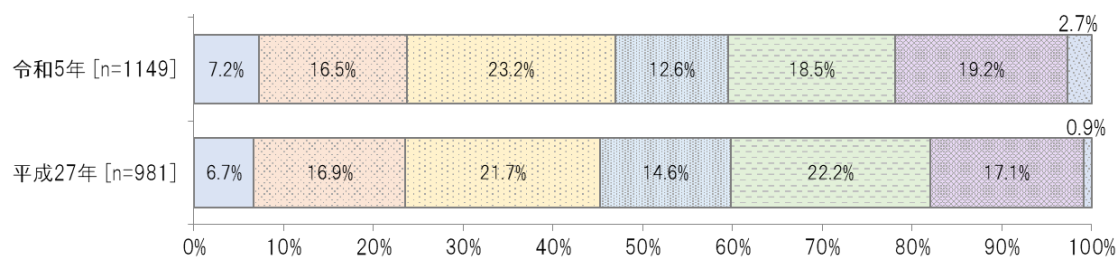
④現在の仕事(学業・家事を含む)に満足している



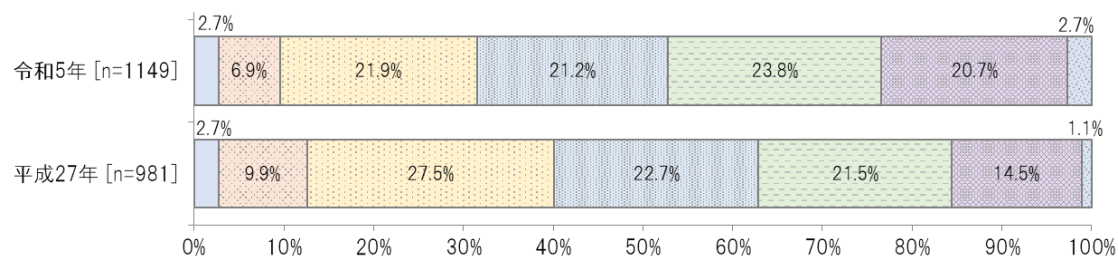
⑤人生のかなえたい夢や実現したい目標をもっている



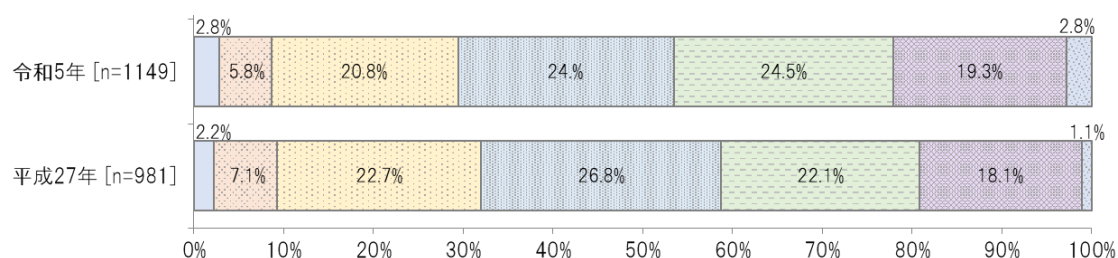
⑥近所には信頼して相談できる人がいる



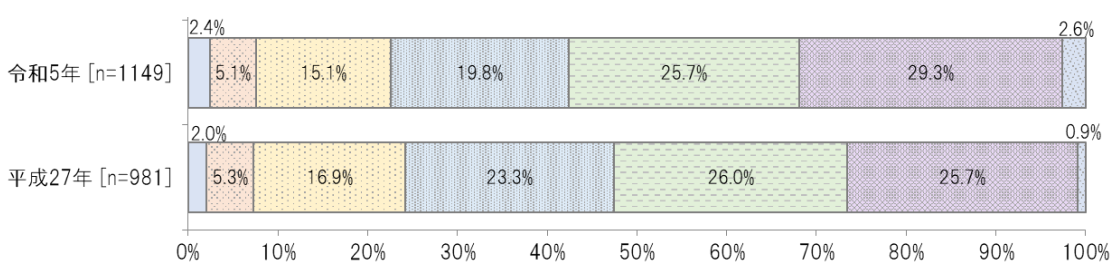
⑦自分が暮らす地域は近所づきあいが密である



⑧自分は地域の課題に関心がある



⑨自分は地域活動によく参加する



6. 結婚・出産・子育てについてのご意見などがございましたらお聞かせください。（自由記述）

・問41 結婚・出産・子育てについてのご意見などがございましたらお聞かせください。（自由記述）

結婚・出産・子育てについてのご意見などについて、カテゴリーごとにお示しします。いただいたご意見等の詳細については、「自由意見一覧表」に記載します。

カテゴリー	件数
生活支援・経済支援	142
保育	43
子育て	39
就職・雇用・労働環境	34
公共施設・公園など	30
結婚	17
行政	13
広報・PR	12
医療・病児保育など	11
飲食店・スーパー・商業施設・遊興施設など	10
行事・イベント	8
出産	8
障害者・介護・福祉支援	8
学校・教育	8
環境整備・ゴミ処理	5
通勤通学・公共交通・交通インフラ	4
暮らし・地域コミュニティ	3
住宅	3
合計	398

結婚・出産・子育てに関する意識調査

平素より、本市の市政運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

本市では、平成27（2015）年度から、第2次まちづくり総合計画「しゅなん共創共生プラン」に基づき市政運営を行っております。

まちづくり総合計画は、都市の将来像やその実現に向けたまちづくりの方向性などを定めた長期的な計画であり、市の最上位計画として位置付けられるものです。後期基本計画4年目となる今年度は、令和7（2025）年度から始まる第3次総合計画の策定に向けて準備を進めており、その一環として、結婚・出産・子育てに関する意識調査を実施します。

この調査は、結婚・出産・子育てについての率直な思いや意識を市民の皆様にお伺いすることで、計画策定の基礎資料とするとともに、今後のまちづくりの参考にすることを目的とし、市内にお住まいの18歳から39歳までの方の中から、3,600人を無作為に選ばせていただき、送付しております。ご回答いただいた内容は全てを統計的に処理し、個人情報の保護に配慮することはもちろん、他の目的に使用することは一切ございません。

お忙しいところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年9月 周南市長 藤井 律子

ご記入にあたってのお願い

- 封筒のあて名のご本人がお答えください。なお、事情によりご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人から聞きとって代わりに記入してください。
- 調査には**無記名でお答えください。**
- 調査の回答は、
 - ① 郵送回答（調査票を返信用封筒に入れ、ポストへ投函）※切手は不要です。
 - ② Web 回答（入力フォームにアクセスし回答）のいずれかにより、**9月29日（金）までに回答（投函）**をお願いします。
- Web（オンライン）で回答をご希望される方は、下記の URL にアクセス、もしくは QR コードを読み取りご回答ください。なお、**Web（オンライン）でご回答された方は、調査票の返信は不要**です。

【URL】

<https://jp.research.net/r/JF5PB6D>
※Web 回答をされる方は、以下の番号を入力してください。

番号

【QR コード】



※この番号は個人を特定するものではなく、Web 回答との重複集計を防ぐための番号です。

【本調査の問い合わせ先】

周南市 企画部 企画課 企画担当
〒745-8655 周南市岐山通1丁目1番地
電話：0834-22-8478 E-mail：kikaku@city.shunan.lg.jp

アンケート調査票

1 あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 性別を教えてください。(1つに○)

1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
------	------	-------	----------

問2 あなたの年齢をお答えください。(直接記入)

() 歳

問3 あなたのお住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

1 関門・中央	2 遠石	3 今宿	4 周陽・秋月・桜木
5 岐山	6 久米	7 櫛浜	8 鼓南
9 菊川	10 夜市	11 戸田	12 湯野
13 大道理・大向	14 長穂	15 須々万	16 中須
17 須金	18 大津島	19 富田	20 福川
21 和田	22 三丘	23 高水	24 勝間
25 大河内	26 八代	27 鹿野	

問4 誰と同居されていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 一人暮らし	2 親	3 子ども
4 配偶者	5 兄弟姉妹	6 その他 ()

問5 あなたや配偶者の親は周南市に住んでいますか。(それぞれ1つに○)

あなたの親	配偶者の親
1 周南市内に住んでいる(同居を含む)	1 周南市内に住んでいる(同居を含む)
2 周南市外に住んでいる	2 周南市外に住んでいる
3 両親ともすでに亡くなった	3 両親ともすでに亡くなった
4 その他 ()	4 その他 ()
	5 配偶者はいない

問6 あなたの職業はどれですか。(1つに○)

1 会社員	2 会社経営・役員	3 自営業(農林漁業を含む)
4 公務員・団体職員	5 パート・アルバイト	6 派遣社員・契約社員など
7 学生	8 無職(学生を除く)	9 その他 ()



現在、働いておられる方にお伺いします。

問7 あなたはどちらで働いておられますか。(1つに○)

1 周南市内	2 山口県内の他の市町
3 広島県内の市町	4 その他 ()

問8 あなたの最終学歴(修了予定を含む)はどれですか。(1つに○)

1 中学校	2 高校	3 専門学校・専修学校
4 短大・高専	5 大学・大学院	6 その他 ()

問9 独身の方はあなたの年収を、ご結婚されている方は夫婦の合計年収をお答えください。（1つに○）

1 200万円未満	2 200～400万円未満	3 400～600万円未満
4 600～800万円未満	5 800～1,000万円未満	6 1,000万円以上

2 結婚についてお伺いします。

問10 結婚に対する以下の考え方について、どう思いますか。（それぞれ1つに○）

	1 思 う 非 常 に そ う	2 そ う 思 う	3 思 う ど ち ら ば そ う と	4 思 わ ね ば そ う と	5 そ う 思 わ な い	6 思 わ な い ま あ り な い
(1)結婚するのがあたりまえだ	1	2	3	4	5	6
(2)結婚したら子どもをもつべきだ	1	2	3	4	5	6
(3)結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4	5	6

問11 現在、結婚されていますか。（1つに○）

1 結婚している	2 結婚していない	3 結婚していたが離婚・死別した
----------	-----------	------------------

◆ 問11で選択肢1,3を選んだ方は問12へ、選択肢2を選んだ方は問18へ。

問12 初めて結婚された年齢は何歳ですか。（直接記入）

() 歳

問13 結婚を決めた理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 年齢的に適当な時期だと感じた	2 一緒に暮らしたかった
3 子どもがほしかった	4 友人や同年代の人の結婚を見て
5 親や周囲のすすめ	6 子どもができた
7 収入や住居など結婚生活のための経済的な基盤ができた	8 家庭生活や子育てのための時間的な余裕ができた
9 その他 ()	

問14 どのようなきっかけで知り合いましたか。（1つに○）

1 学校で	2 職場や仕事の関係で
3 幼なじみ・隣人関係	4 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで
5 友人や兄弟姉妹を通じて	6 見合いで
7 結婚相談所で	8 旅先で
9 インターネットで	10 婚活イベントで
11 地域のイベントで	12 その他 ()

問15 現在、配偶者の方は働いていますか。（1つに○）

1 働いている	2 働いていない	3 現在、配偶者はいない
---------	----------	--------------

問16 結婚による仕事の変化はありましたか（1つに○）

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1 特に変化はない | 2 結婚を機に仕事をやめた |
| 3 結婚後は仕事を変えた | 4 結婚後は雇用形態を変えた（正社員→契約社員など） |
| 5 結婚後は勤務形態を変えた
（勤務時間の短縮など） | 6 結婚前も結婚後も仕事はしていない |

◆ 問16で選択肢2,3,4,5を選んだ方は問17へ、選択肢1,6を選んだ方は問25へ。

問17 仕事に変化があった理由は何ですか。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 家庭生活を優先したかった | 2 配偶者の希望で |
| 3 仕事と家庭の両立が困難だった | 4 職場の事情で |
| 5 その他（ | ） |

◆ 問17を回答した方は問25へ。

問18 現在、結婚をしていない理由はありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1 まだ若いから | 2 適当な相手と出会わないから |
| 3 今は仕事や学業に打ち込みたいから | 4 今は自分の趣味や娯楽を楽しみたいから |
| 5 経済的に不安だから | 6 出産や子どもを持つことが不安だから |
| 7 今は相手が望んでいないから | 8 必要性を感じないから |
| 9 家事や家事分担が面倒だから | 10 相手との生活の価値観が合うかどうか不安だから |
| 11 特に理由はない | 12 その他（ |

問19 結婚した場合の働き方についてどのように思いますか（1つに○）

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1 結婚後も変わらずに働きたい | 2 結婚を機に仕事をやめたい |
| 3 結婚後は仕事を変えたい | 4 結婚後は雇用形態を変えたい（正社員→契約社員など） |
| 5 結婚後は勤務形態を変えたい
（勤務時間の短縮など） | 6 仕事はしない |
| 7 その他（ | ） |

◆ 問19で選択肢2,3,4,5を選んだ方は問20へ、選択肢1,6,7を選んだ方は問21へ。

問20 仕事の変化を希望する理由は何ですか。（1つに○）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 家庭生活を優先したい | 2 配偶者が希望すると思うから |
| 3 仕事と家庭の両立が困難だと思うから | 4 職場の事情で変えざるを得ないと思うから |
| 5 その他（ | ） |

問21 現在、交際している相手はいますか。（1つに○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 交際している相手はいない | 2 交際している相手がいる |
|----------------|---------------|

問22 今後、結婚したいと思いますか。（1つに○）

- | | | | |
|---------|-----------|---------|--------------|
| 1 ぜひしたい | 2 できればしたい | 3 分からない | 4 結婚するつもりはない |
|---------|-----------|---------|--------------|

◆ 問22で選択肢1,2を選んだ方は問23へ、選択肢3,4を選んだ方は問25へ。

問23 結婚をしたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 好きな人と一緒に暮らしたいから | 2 子どもが欲しいから |
| 3 精神的な安定が得られるから | 4 社会的な信用が得られるから |
| 5 経済的な安定が得られるから | 6 親や周囲の期待に応えたいから |
| 7 特にない | 8 その他 () |

問24 何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。(直接記入)

() 歳ぐらい

◆ すべての方にお伺いします。

問25 結婚の希望をかなえるために、どのような取り組みが効果的だと思いますか。

(あてはまるもの3つに○)

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| 1 婚活イベントなど出会いの機会の提供 | 2 若者のサークル活動などへの支援 |
| 3 見合いを進める仕組み等の充実(地域の世話役等) | 4 就業機会の確保、非正規雇用の解消 |
| 5 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実 | 6 出産・子育てに関する支援の充実 |
| 7 結婚に対する経済支援(住居費用(取得や賃貸)の補助等) | 8 結婚に関するオンライン相談 |
| 9 特にない | |
| 10 その他 () | |

3 出産についてお伺いします。

問26 お子さんは何人いますか。(直接記入) ※お子さんがいない方は「0」とご記入ください。

() 人

問27 あなたにとって理想のお子さんは何人ですか。(現在いるお子さんの数を含む)(直接記入)

※未婚の方は、現時点の思いをお答えください。

() 人

◆ 問27で「0人」または「1人」と答えた方は問28へ、そうでない方は問29へ。

問28 「0人」または「1人」と答えた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 仕事を優先したいから | 2 趣味を優先したいから |
| 3 夫婦の生活を大切にしたいから | 4 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから |
| 5 育児が精神的・肉体的に大変だから | 6 仕事と育児の両立が難しいから |
| 7 出産や育児にお金がかかるから | 8 子どもの教育にお金がかかるから |
| 9 出産や育児に対する職場の理解が十分でないから | 10 出産や育児に家族の協力・理解が得られないから |
| 11 健康・年齢などの理由から妊娠・出産が難しいから | 12 理想どおりだから |
| 13 特に理由はない | |
| 14 その他 () | |

問29 最初のお子さんをもちたい理想の年齢は何歳ですか。(直接記入)

※すでにお子さんがある方は、理想とした年齢をお答えください。

1 () 歳 2 子どもをもちたいと思わない

問30 現実的には、何人のお子さんをもちたいですか。（現在いるお子さんの数を含む）（直接記入）

※未婚の方は、現時点の思いをお答えください。

1 () 人

◆ 現実的にもちたいお子さんの数が、理想より少ない方（問30の人数が問27の人数より少ない方）にお伺いします。そうでない方は問32へ。

問31 少ない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

※未婚の方は、現時点の思いをお答えください。

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 仕事を優先したいから | 2 趣味を優先したいから |
| 3 夫婦の生活を大切にしたいから | 4 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから |
| 5 育児が精神的・肉体的に大変だから | 6 仕事と育児の両立が難しいから |
| 7 出産や育児にお金がかかるから | 8 子どもの教育にお金がかかるから |
| 9 出産や育児に対する職場の理解が十分でないから | 10 出産や育児に家族の協力・理解が得られないから |
| 11 健康・年齢などの理由から妊娠・出産が難しいから | 12 特に理由はない |
| 13 その他 () | |

問32 どのような条件が満たされれば、理想の子ども数のもてると思いますか。

（あてはまるもの3つ以内に○）

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 育児休業制度の充実 | 2 家事や育児に対する家族の協力 |
| 3 職場における理解や支援 | 4 地域や社会全体での子育て支援 |
| 5 保育サービスの充実 | 6 学童保育の充実 |
| 7 出産費用の負担軽減 | 8 保育料の負担軽減 |
| 9 教育費用の負担軽減 | 10 子どもの医療費の負担軽減 |
| 11 特になし | 12 分からない |
| 13 その他 () | |

4 子育てについてお伺いします。

◆ 子育てをされている方は問33へ、そうでない方は問40へ。

問33 出産の前後であなたの仕事に変化がありましたか。（1つに○）

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1 特に変化はない | 2 妊娠・出産を機に仕事をやめた |
| 3 出産後は仕事を変えた | 4 出産後は雇用形態を変えた（正社員→契約社員など） |
| 5 出産後は勤務形態を変えた（勤務時間の短縮など） | 6 出産前も出産後も仕事はしていない |

◆ 問33で選択肢2,3,4,5を選んだ方は問34へ、選択肢1,6を選んだ方は問35へ。

問34 仕事の変化があった理由は何ですか。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 家庭生活を優先したかった | 2 配偶者の希望で |
| 3 仕事と家庭の両立が困難だった | 4 職場の事情で |
| 5 その他 () | |

問35 主に子育てを行っているのはどなたですか。（1つに○）

- | | | |
|----------------|-----------|--------------|
| 1 自分 | 2 配偶者 | 3 夫婦で同じように協力 |
| 4 自分と親または配偶者と親 | 5 その他 () | |

問36 子育てに関する不安や困りごとはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 子どもの育て方が分からない	2 家族や周囲の協力が得られない
3 仕事と子育ての両立が難しい	4 出産や子育てにお金がかかりすぎる
5 不安や悩みを相談する相手がいない	6 子育ての仲間がいない
7 子どもを預けるところが近くにない	8 困っていることは特にない
9 その他 ()	

問37 子育ての不安や悩みを誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

1 配偶者	2 配偶者の親
3 自分の親	4 兄弟姉妹
5 知人・友人	6 近所の人
7 保育園・幼稚園・学校などの先生	8 保健センターなどの行政窓口(保健師など)
9 相談できる人はいない	10 相談はしない
11 その他 ()	

問38 親から子育ての手助けはありますか。(1つに○)

1 日常的にある	2 ときどきある	3 ほとんどない
4 まったくない	5 手助けをしてくれる親は近くにいない	

問39 子育てと仕事の両立のために、職場に期待することはありますか。(あてはまるもの3つに○)

1 子どもが病気のときなどに休暇が取りやすい職場環境づくり
2 育児休業制度の充実
3 育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり
4 労働時間の短縮やフレックスタイムの導入
5 テレワークの普及促進
6 事業所内への託児施設の整備
7 出産や育児で会社を辞めた女性の再雇用
8 子育てがハンデとならない人事評価や昇任制度の整備
9 その他 ()

5 暮らしの満足感やお住まいの地域についてお伺いします。

◆ すべての方にお伺いします。

問40 以下の質問について、どう思いますか。(それぞれ1つに○)

	1 非常 にそ う思 う	2 そ う思 う	3 思 言 う ど ち ら か と	4 思 言 え ば そ う と	5 そ う 思 わ な い	6 ま っ た く 思 わ な い そ う
(1) 日常生活に満足している	1	2	3	4	5	6
(2) 人生の豊かさを感じている	1	2	3	4	5	6
(3) 経済的にゆとりがある	1	2	3	4	5	6

	1 思う 非常に そう	2 そう 思う	3 思う どちら かそう	4 思わ ない どちら かそう	5 そう 思わ ない	6 思わ ない まっ たく そう
(4) 現在の仕事（学業・家事を含む）に満足している	1	2	3	4	5	6
(5) 人生のかなえたい夢や実現したい目標をもっている	1	2	3	4	5	6
(6) 近所には、信頼して相談できる人がいる	1	2	3	4	5	6
(7) 自分が暮らす地域は近所づきあいが密である	1	2	3	4	5	6
(8) 自分は地域の課題に関心がある	1	2	3	4	5	6
(9) 自分は地域活動によく参加する	1	2	3	4	5	6

問41 最後に、結婚・出産・子育てについてご意見などがございましたら、下の欄にご自由にご記入ください。（特段のご意見などがなければ、空欄のままでかまいません。）

以上で質問は終わりです。最後までご回答いただきありがとうございました。
ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

令和5年9月29日（金）までに郵便ポストにご投函くださいますようお願いいたします。

なお、Web（オンライン）でご回答された方は、調査票の返信は不要です。

周南市結婚・出産・子育てに関する意識調査報告書

発行日 令和6年6月

発行者 周南市 企画部 企画課

〒745-8655 山口県周南市岐山通1丁目1番地

TEL:0834-22-8478 FAX:0834-22-8224